

はじめに

人口減少に伴い、地域コミュニティの機能低下や経済活動の縮小が懸念される中では、地域の課題に立ち向かう人財の力がより一層重要となります。

平成30年12月に取りまとめられた中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」において、地域における社会教育には、一人一人の生涯にわたる学びを支援し、住民相互のつながりの形成を促進することに加え、地域の持続的発展を支える取組に資することがより一層期待されているとしています。また、今後の社会教育施設の在り方として、公民館には、地域の学習拠点としての役割に加え、地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンター的役割、地域の防災拠点としての役割、地域学校協働活動の拠点としての役割などを強化することが求められるとしています。

このたび、県教育委員会では、人づくり、つながりづくり、地域づくりの拠点である県内公民館の活動状況の現状や課題等を把握し、生涯学習振興関連施策の方向性を検討するための基礎資料を得ることを目的として、地域コミュニティの活性化における公民館機能の果たす役割について研究することとしました。

本報告書が、未来の青森県づくりの基盤となる人財の育成を目指す生涯学習・社会教育に係る各種の施策や事業構築の参考となれば幸いです。

最後に、本調査の対象として御回答いただいた公民館・公民館類似施設の関係者並びに施設利用者の皆様に心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

令和2年3月

青森県教育庁

生涯学習課長 葛西 浩一

目 次

第 1 章	調査の概要	1
1	調査の名称	
2	調査の趣旨	
3	調査対象	
4	調査方法	
5	回収結果	
6	研究顧問	
第 2 章	調査の結果	2
1	公民館の現状について	2
2	公民館職員の意識調査	31
3	利用者の意識調査	39
第 3 章	考察	57
I	公民館の管理・運営に関して	57
II	青森県における公民館事業の状況	64
第 4 章	資料	69
○	調査結果単純集計表	69
○	調査票	91

第1章 調査の概要

1 調査の名称

公民館の役割に関する現状調査

2 調査の趣旨

本調査は、次年度以降のあおもりの未来をつくる人財の育成に関する生涯学習関連施策の方向性を検討するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象

母集団 青森県内各市町村教育委員会が所管する公民館及び公民館類似施設の館長（代表者）、職員、利用者

標本数 公民館数 169 館（中央館 39 館、地区館 123 館、公民館類似施設 7 館）

職員数 708 人

利用者数 2,080 人（本館各 20 人、地区館及び公民館類似施設各 10 人）

4 調査方法

各公民館及び公民館類似施設へ調査票を郵送し、同封した返信用封筒により回収する方法で実施した。上記「3 調査対象」のうち、職員については、平成 30 年度公民館調査における職員数の基礎データに基づく必要部数を各施設へ送付した。また、利用者については、中央館に 20 部、地区館及び公民館類似施設には 10 部ずつ送付し、各館の利用者への配布を依頼した。

調査票の印刷・回収、調査結果の集計業務は、業者委託により実施した。

- ・調査業務委託先 株式会社サンブラッソ・エイティープイ
- ・調査票の発送 令和2年1月24日
- ・回答期限 令和2年2月14日

※調査票については、下記からダウンロードすることができます。

http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

5 回収結果

館長（代表者）対象 有効回答数：128 無効回答数：0

職員対象 有効回答数：449 無効回答数：0

利用者対象 有効回答数：882 無効回答数：0

6 研究顧問

- ・松本 大 氏（弘前大学教育学部 准教授）
- ・生島 美和 氏（弘前学院大学文学部 准教授）

※青森県では「人は青森県にとっての『財（たから）』である」という基本的考え方から、「人」「人材」などを「人財」と表しています。

第2章 調査の結果

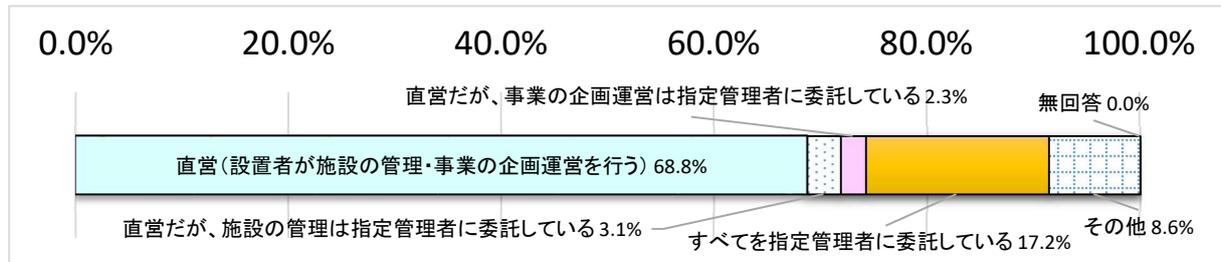
1 公民館の現状について 館長（代表者）宛の調査票の回答の結果

◎結果数値（パーセント＝％）は、少数第2位を四捨五入して少数第1位まで表示しています。
標準の有効回答数はn＝128ですが、質問の分岐により回答者が絞られる場合はnの値が変動します。

問1 管理運営について

(1) 管理運営形態

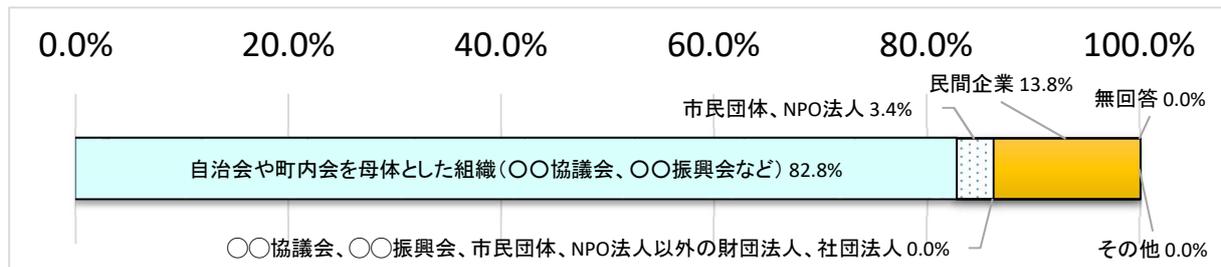
回答数 128



<その他の記述> *ほとんど4ではあるが一部の事業の企画は別である *貸館業務、清掃業務等を民間へ委託 *施設は弘前市（指定管理）にて管理、運営している 公民館は事務所のみ存在している *業務委託（貸館、図書館、清掃等） *戸沢地区内で利用して事業などはありません *町内会 *管理、企画運営は地区、経費の部を市が負担 *直営だが、管理運営は蛸崎地区会が行っている *市の管理施設であり利用は地区住民 *分館長が施設の管理をしている *八戸市教育委員会に所属

(2) 指定管理者の種別

回答数 29



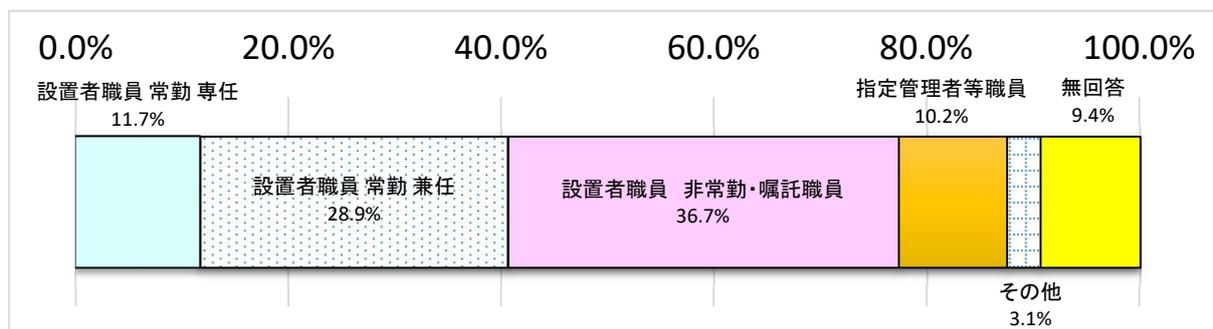
問2 職員体制について

(1) 職員数

回答数 128

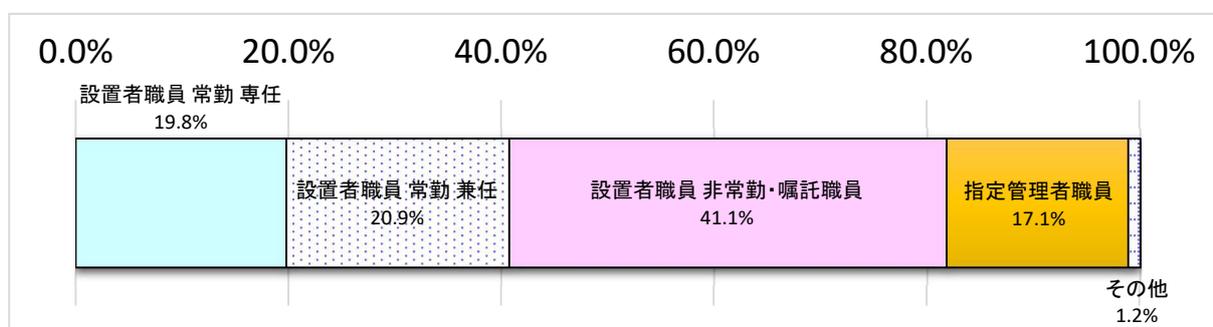
館長

合計 128 人



指導・事業系職員

合計 258 人



庶務・管理系職員

合計 261 人

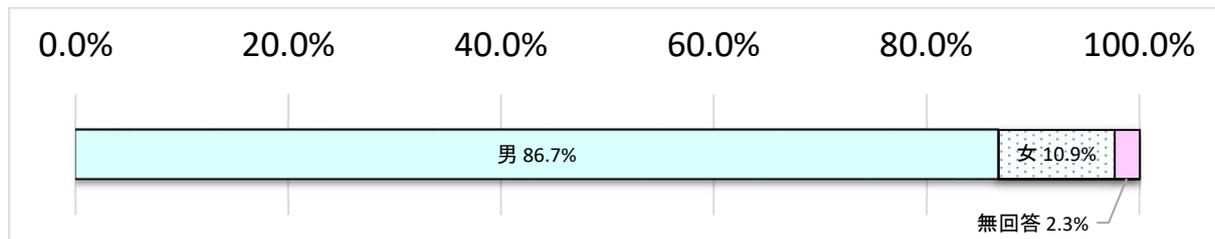


※指導・事業系職員と庶務・管理系職員の人数の合計 (258+261=519 人) は、一部に無回答があったため、(3) の男女の合計人数と異なっている。

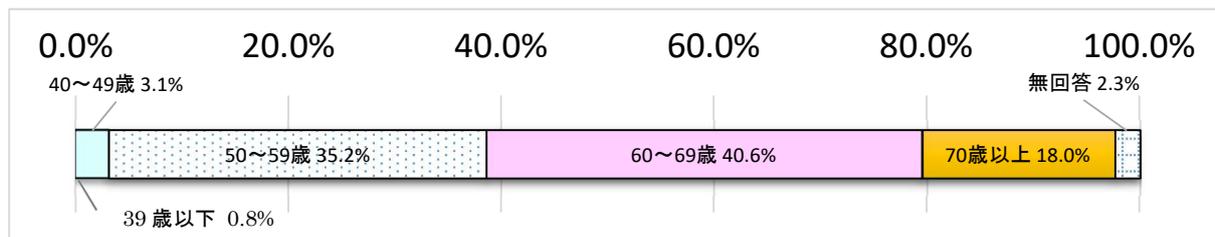
(2) 館長の性別、年齢、在職年数

回答数 128

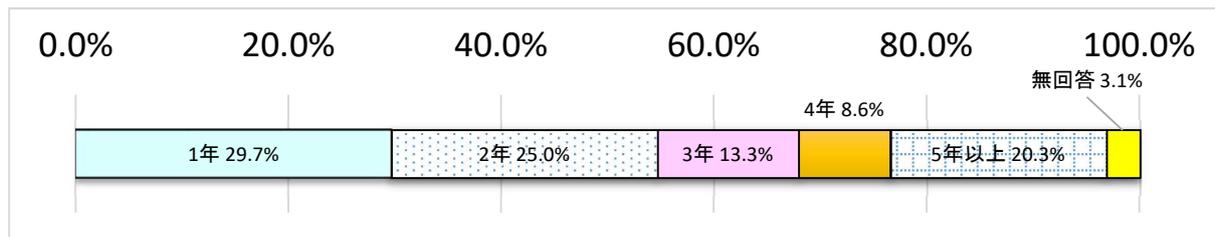
性別



年齢



在職年数

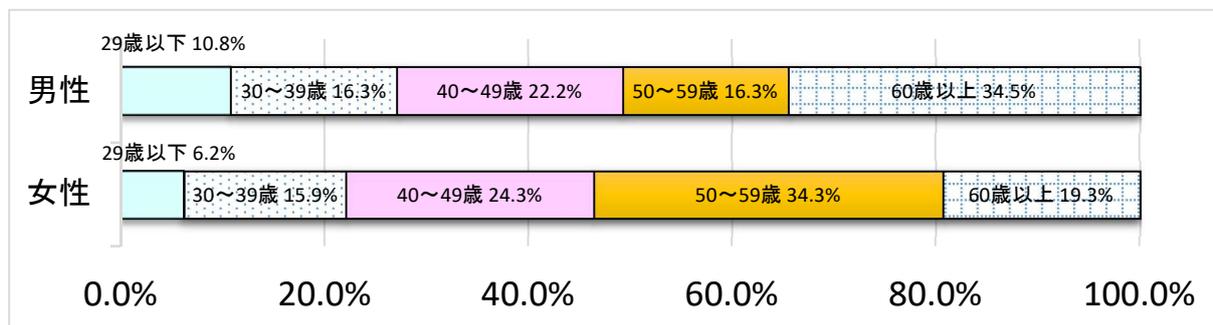


(3) 館長を除く職員の性別、年齢、勤務年数

回答数 128

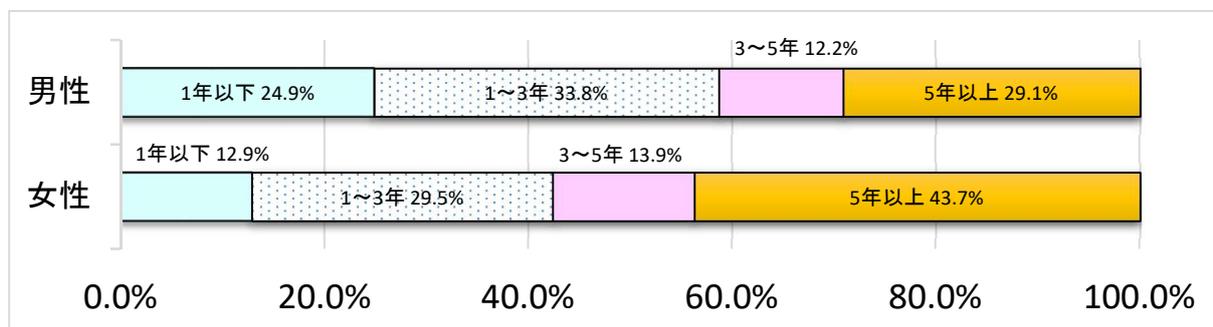
年齢別

合計 男性：203人 女性：321人



勤務年数別

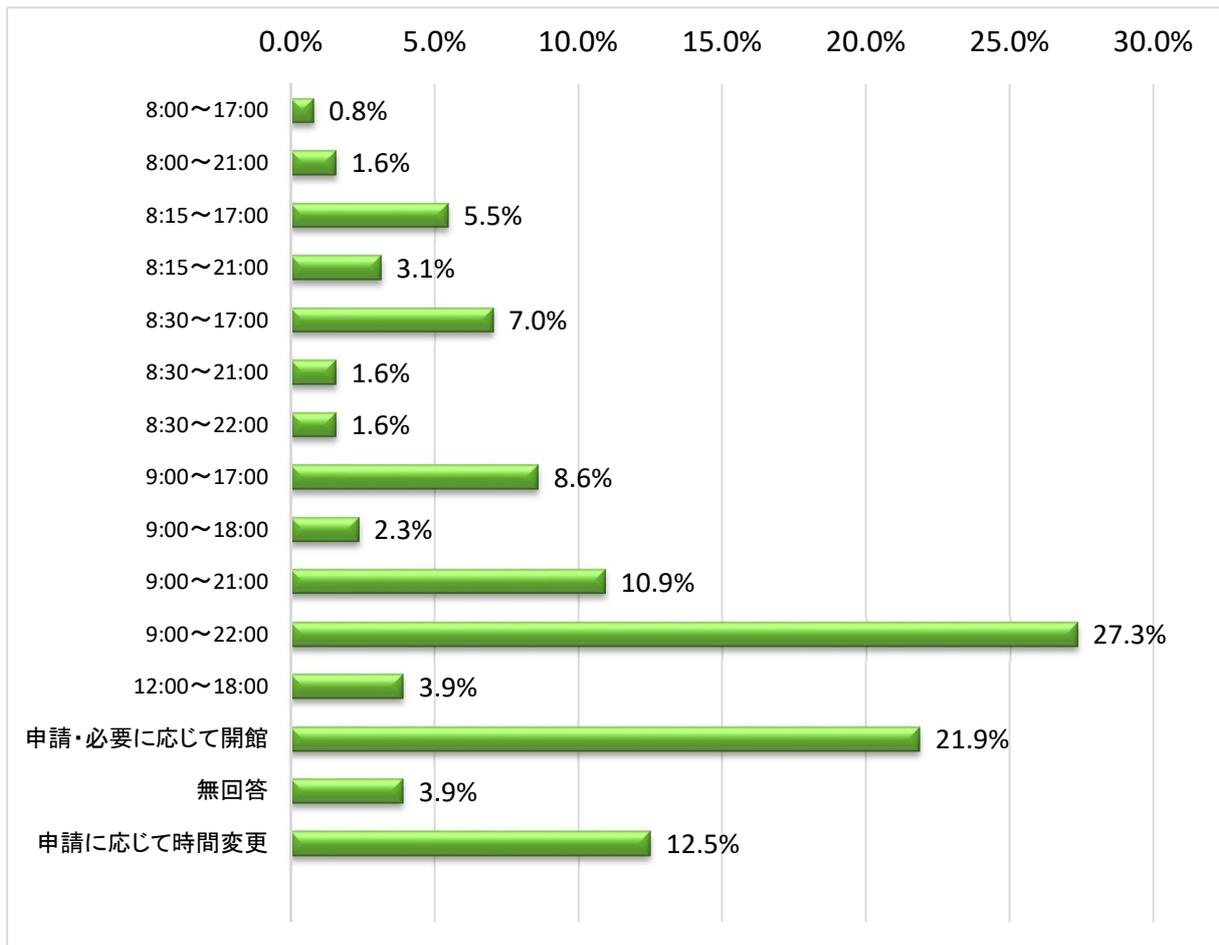
合計 男性：213人 女性：302人



※男性及び女性の職員の合計人数は、一部に無回答があったため、年齢別と勤務年数別とで異なっている。同様に、男性と女性の職員の人数の合計（年齢別：203+321=524人、勤務年数別 213+302=515人）についても、（1）の職員の合計人数と異なっている。

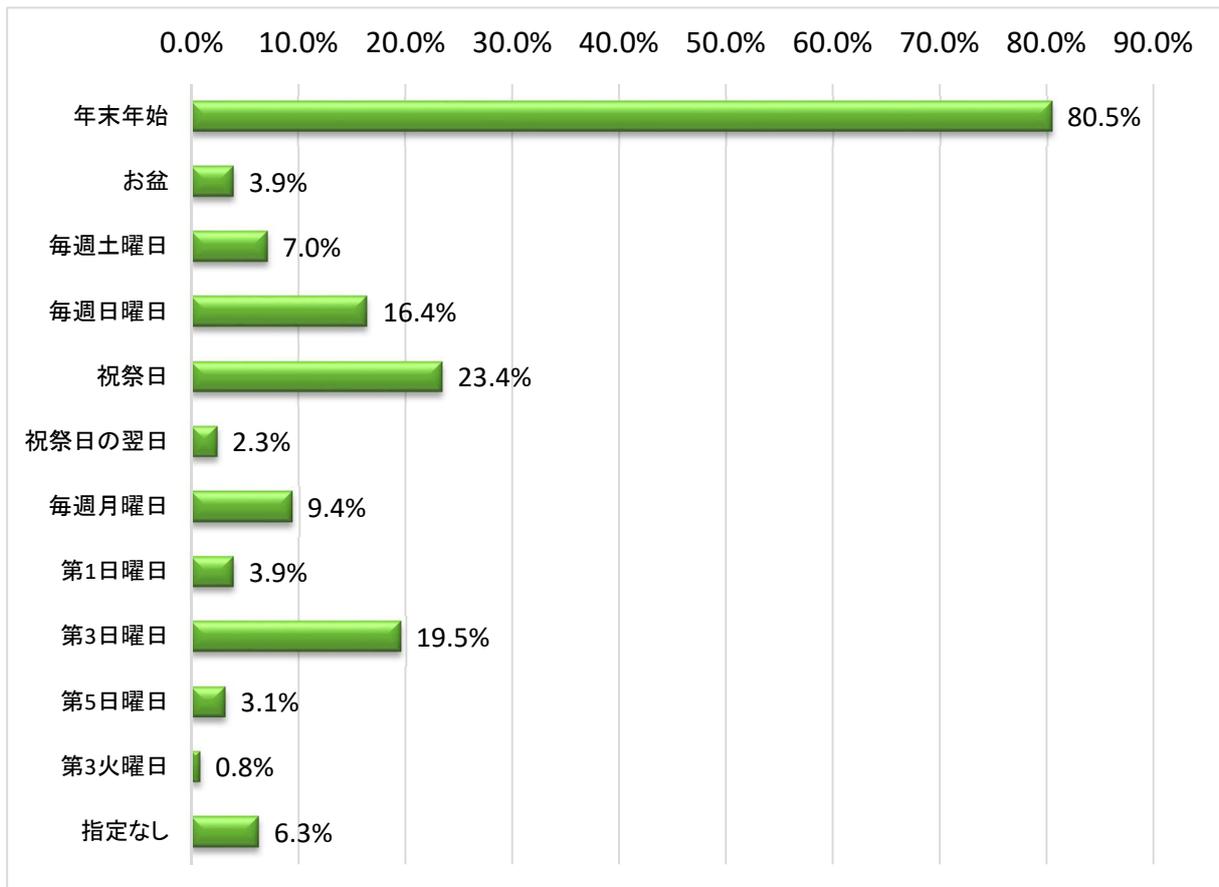
問3 開館時間

回答数 128



問4 休館日

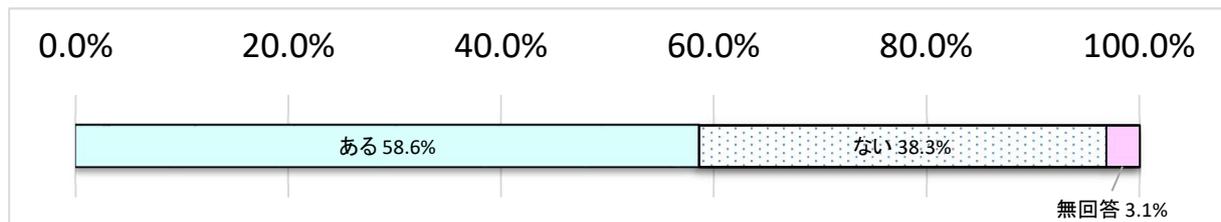
回答数 128 (総数 226) ※複数回答有



問5 運営に対する住民参加について

(1) 公民館運営審議会や公民館運営委員会のような組織

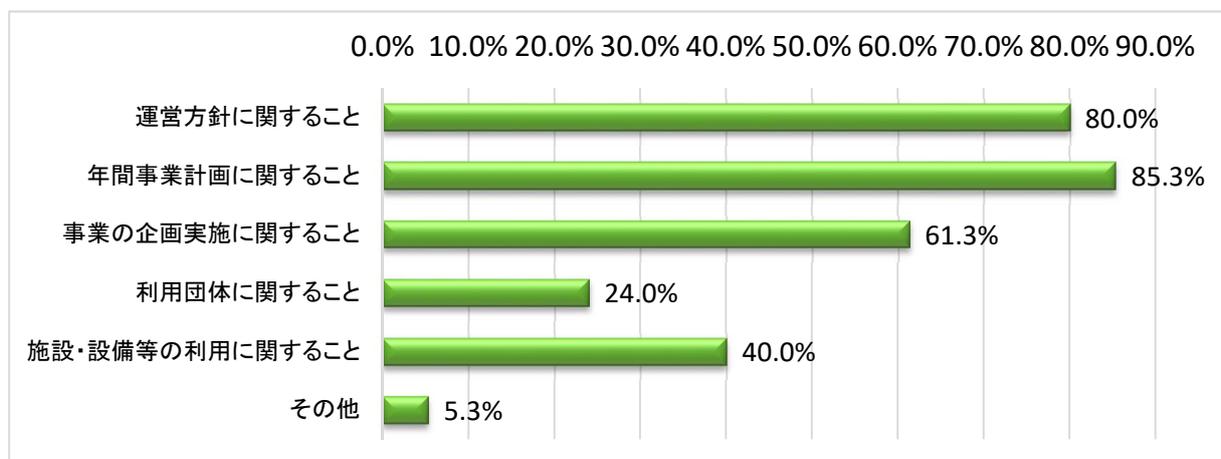
回答数 128



公民館運営審議会などの組織の有無を聞いたところ、「ある」が58.6%、「ない」が38.3%だった。

(2) (1) の組織が協議する内容

回答数 75 (総数 222) ※複数回答有



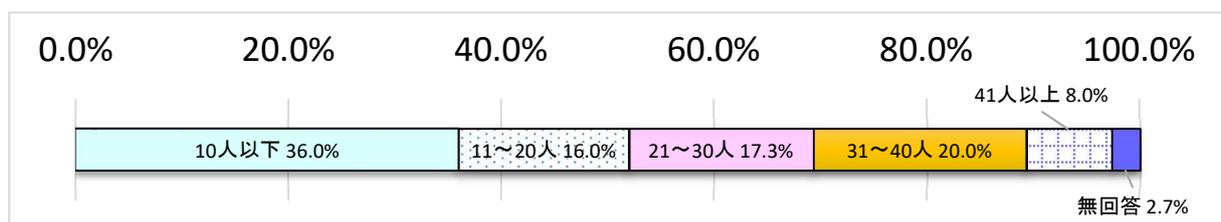
<その他の記述> *協力金の管理、館長の推薦 *非常勤館長の推薦 *除雪助力 *支援、協力(文化祭や芸能発表会)

組織が協議する内容については、「年間事業計画に関する事」が85.3%と最も多く、次いで、「運営方針に関する事」の80.0%だった。

(3) (1) の組織の今年度の構成人数、会議の回数

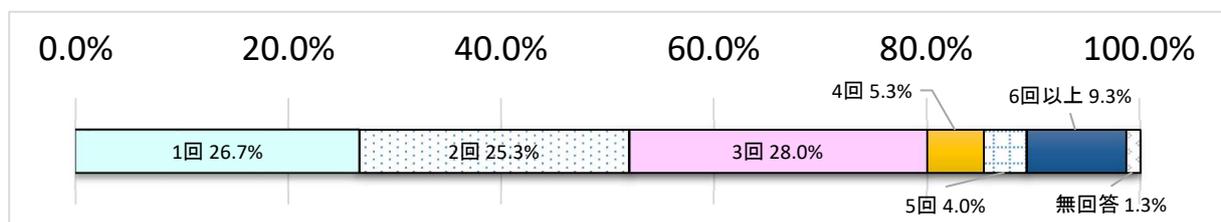
構成人数

回答数 75



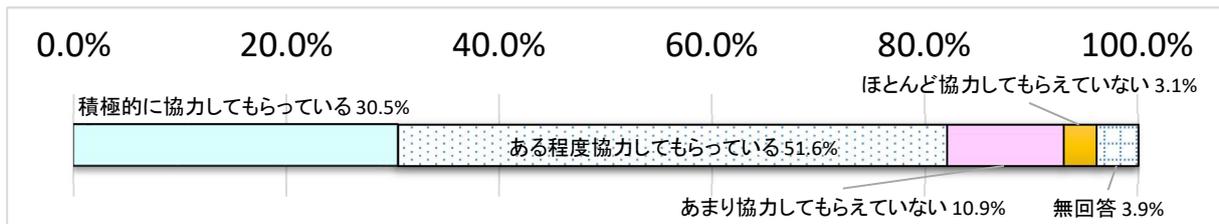
会議の回数

回答数 75



(4) 施設の運営や主催事業に対する住民からの協力

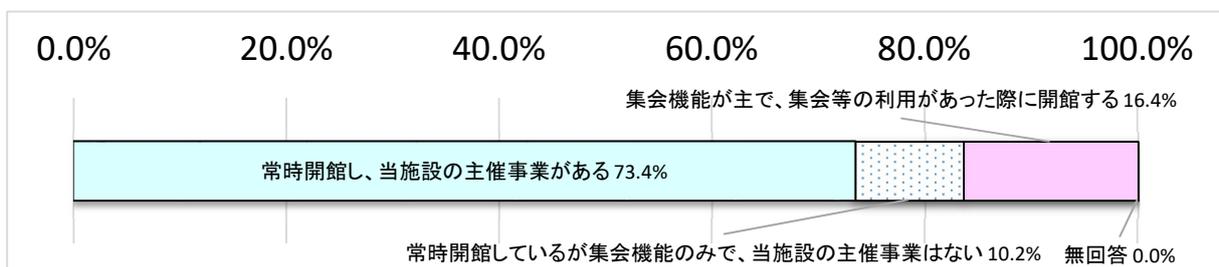
回答数 128



運営や主催事業への住民協力度の問いには、「ある程度協力してもらっている」が51.6%と最も多く、次いで、「積極的に協力してもらっている」の30.5%だった。

問6 運営状況

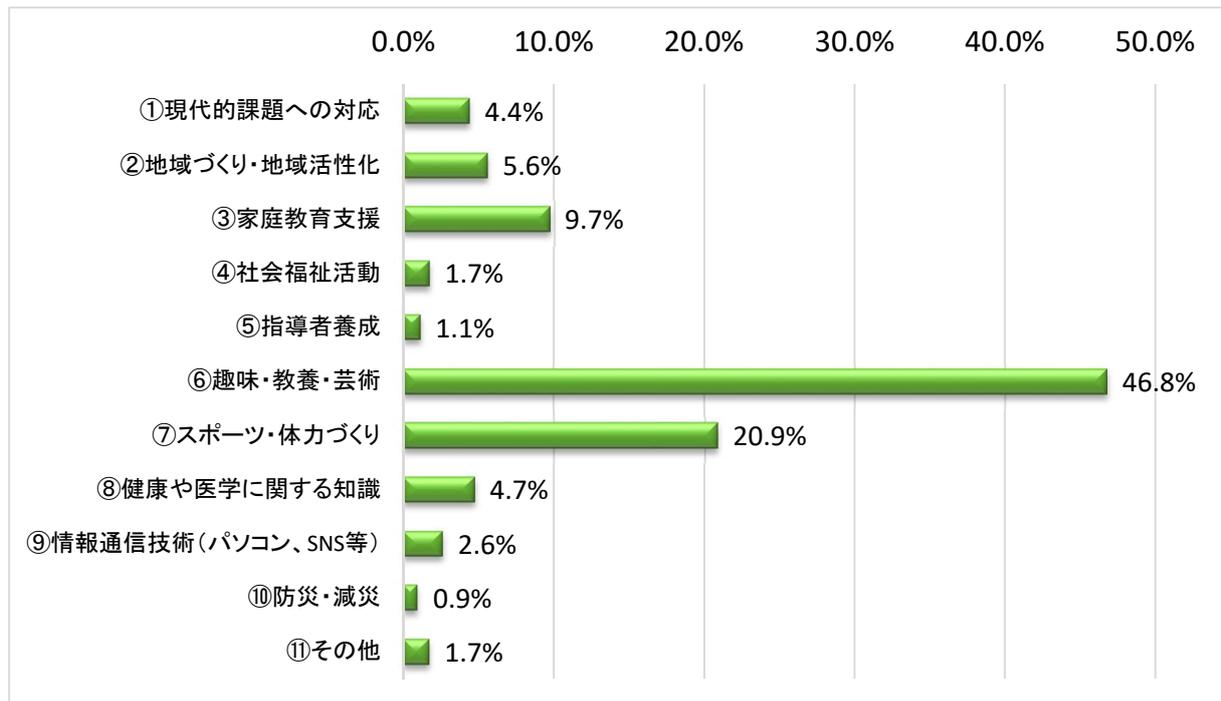
回答数 128



運営状況に係る問いには、「常時開館し、当施設の主催事業がある」という回答が73.4%と過半数を占めた。

問7 今年度に実施した(する)講座やイベントの実施回数

回答数 94 (総回数 5,595) ※複数回答有



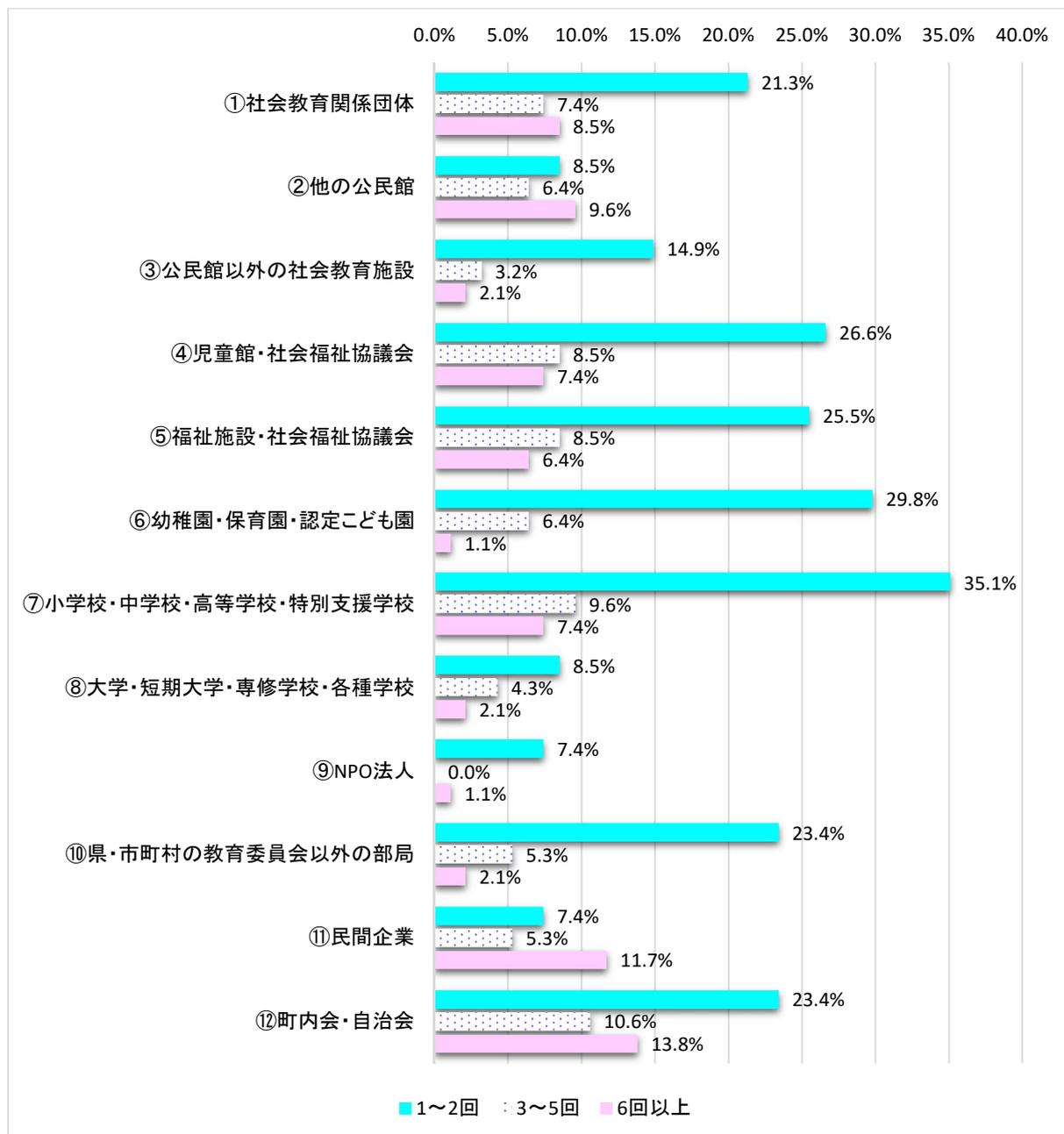
〈②地域づくり・地域活性化に関する具体的な内容〉 *ねぶたまつりに関わる学習と制作 *ワークショップ(まちづくり、ひとづくり、しごとづくり関連) *東部センターまつり 10月26日~27日 当市民センターに利用登録している団体、サークルで構成するまつり実行委員会主催(フリーマーケット、芸能発表会、作品展(洋服・絵・写真・陶器)、食堂) *生活習慣病の予防 *高齢者ドライバーの運転事故の予防 *特殊詐欺の撃退 *地域に伝わる料理の教室 *地域が協力した防災訓練 *地域住民が参加したまつり、体ケア講座、更年期障害、メノポーズってなあに(2回) *食事バランス、あなたにとっての適量を知ろう、地区運動会、地区納涼夏祭り *ウォークラリー *公民館まつり *地区公民館まつり、野沢小唄振付講習会 *野沢地区グラウンド大会 *夏の体験学習 *野沢小学校、野沢公民館祭 *フクロウの住む果樹園 *冬の体験学習 *公民館まつり開催(8/31) 公民館事業作品展、地区住民の作品展、小学校児童作品展、園児作品展および文化団体等の作品展 また、園児による「和太鼓演奏」や「演芸会」を実施 *三世代交流会で「餅つき」「読み聞かせ会」「健康チェック」を実施 *脳をトレーニング *健康教室 *趣味教室 *センターまつりなど、地域の方が参加するイベントの実施 *市民センターまつり(1サークル、団体等の作品展・2サークル、団体等の芸能発表・3体験コーナー、整体、ヨガ、茶道) *津軽森林鉄道の歴史を学び、森林博物館で当時の周辺地域の写真等を見学した *沖館周辺地域の歴史について講演を頂き、その後、周辺の旧跡巡りを行った *市民センターまつり *地域の盆踊りの事前講習 *親子でかかしを製作し、地域のかかしイベントに出品 *地域郷土の理解を深める講座 *「荒川地域をもっと良い街に!」をテーマに、荒川中学校生徒会、荒川中PTA、荒川地域を考える会(地域のリーダー)の三世代で地域課題について話し合い、それぞれの世代で地域貢献できることを発表した。話し合った内容より「地域カルタ」も作成した。 *「子どものために地域ができること」をテーマに、住民と学校の先生を交えたワークショップを開催した *門松づくり *どんと焼き *そば打ち体験 *キッズレーサー体験 *各地区公民館等の講座状況、課題を把握し、活性化に向けて提案をするアドバイザーを地区公民館等へ派遣する事業 *町会、町会公民館を対象に町を花でいっぱいにする活動を実施した *地区文化祭の開催 *公民館まつり(2日間) 1日目: 世代間交流事業「子ども達と体験広場」ソイキャンドル作り、カップ寿し作りと昼食会、あそびとアート体験などを地域全体で交流する 2日目: 「小学生の意見発表と芸能発表会」地域の大人が小学生の意見を聞く。また、芸能発表では、保育園の踊り、小学生のブラスバンド発表、高齢者の交通安全、地域の方々の踊りや三味線などを鑑賞し、交流する。 *地域美化運動(花壇作り) *公民館まつり(保育園児、小学校児童、一般参加の作品展、発表会を開催し、広く公民館活動の認知度を高め、地域力の向上につなげる) *花いっぱい運動 *世代間国際交流事業 *公民館まつり *クリスマス会 *親切かるた大会 *成人高齢者移動教室 *夏休み期間に宿題対策として工作広場を開催。その際、子ども向け以外にも物作りコーナーを数か所設けて、多世代の地域の人たちに参加してもらう。今回は110人が参加。 *11月末に公民館まつりを開催、地域全体の唯一の催事(最大)、作品を含めいろいろな発表会の場を提供 500~600人の参加あり *1月冬休みに三世代交流事業として、餅つき大会を開催 ゲームも加えて今回は120人が参加 *公民館まつり 2日間にわたり催し物等を計画し、地域住民の親睦と交流を図ることを目的としたイベント *男の料理教室 *高齢者教室「シルバー交流会」 *地域住民と教育行政が一体となり、地域の現状と課題について話し合い、解決の糸口を見出す 地域課題解決に向けたグループ討議 *地区内の町内会や団体のリーダーを対象として「地域力向上事業」を実施し、課題解決に向けた話し合いや研修の場を4回行った *花だんコンクール、コミュニティ講座 *花いっぱい運動 *ふれあい体験(餅つき、まゆ玉作り) *地区館祭 *地域行事支援(自治会主催敬老会支援) *市民大学 公開講座、ゼミナール *地域ふれあい学級(新田地区) *分館地域づくり講座 *つどいの場を創る「館長になる塾」 *地域に伝わる盆踊り「おしまこ」の講習を通して、地域の伝統を守り継承していく。地域交流の場ともなっている。 *盆踊り教室×3 *正調八戸小唄(踊り)×6 *公民館文化祭×1 *クラブ芸能発表会×1 *盆踊り教室×3 *稲わら細工教室 *ふるさと柏崎についての歴史講座 *「柏崎音頭」講習会 *法霊神社お神楽鑑賞会(いずれも、聞いたり、体験して郷土愛につなげ、地域づくりを目指す) *新田城まつり関係 *まちづくりゼミナール(地域団体、中学生) *公民館まつりを実施した(地域の諸団体や有志の方々、中学生ボランティアの協力で作品展、模擬店等を行った) *40歳未満の未婚男女を対象とした「青年が学級」15回 *男性の新しい交流を広げる「男の料理」2回 *三八城にここ教室とワンコイン料理教室(地域住民の生涯教育の一助と連帯感の助長) *公民館まつりや観光まつりに向けての練習 *文化祭 *芸能発表会 *豊崎町新年会 *瑞豊館文化祭 *七崎音頭講習会 *豊崎町歴史講座 *国の重要無形民族文化財鑑賞会 *瑞豊館創立40周年記念式典祝賀会 *三戸町成人式 *青少年健全育成三戸町民大会における、子ども食堂の運営などで活躍されている山屋理恵氏の講演

<①その他の記述> *市民センターまつり *小学生職業体験事業 料理全1回×3 税金×1 *子育て支援、交通安全教室
*児童の遊び *高齢者教室 *学社連携事業として小学校でりんご探検×4 お米探検×4 *中学校で陶芸教室、郷土料理教室
*文化祭 *子ども健全育成事業 *国内交流、子ども会育成 *映画教室 *公民館まつり *婦人学級(婦人学級7学級は通年)
*八千種大学14回、にこにこ教室12回 *料理教室等、講演会、コンサート(地元の人) *救命救急、移動学習 *子どもの体
験活動 *文化祭

主催事業として実施した(する)講座やイベントの実施回数については、「趣味・教養・芸術」が2,616回(46.8%)と最も多く、次いで、「スポーツ・体力づくり」の1,167回(20.9%)だった。

問8 今年度に実施した(する)事業における関係機関・団体との連携・協力の回数

回答数 94



〈⑦小学校・中学校・高等学校との連携・協力の具体的な内容〉 *開館50周年事業への近隣小学校の協力 *「公民館まつり」への手工芸品の展示依頼・小学生対象の工作教室 *中学生参加の防火訓練 *小学校児童の絵画等作品の借用 *公民館まつりにおいて、児童の作品展示 *戸山地区児童生徒の安全を守る会(年1回小中学校にて実施、町内会長、警察官、地区民生委員、福祉協議会長、交通安全協会、小中学校長出席) *古川市民センターまつり *古小まつり *古川地域ねぶた 防災訓練 *相馬地区文化祭 *地域課題について話し合う講座で、荒川中学校と連携、協力した。この講座が中学校の研究授業に取り入れられた。 *文化まつりでの作品展示や舞台発表等 *小中学校俳句大会 *公民館まつり *下北美術展 *地域の指導員を派遣し、クラブ活動や総合学習の時間において、郷土の伝統工芸、芸能を伝承する事業を実施している *小学生との連携、協力 *PTAバザーの時、がん検診の受診率を上げるために、コーナーを設置し、保健師さんや町会の保健衛生の方々の協力も得て、体力測定などをする。卒業生を送る会で読み聞かせをする。小学生と地域の人と一緒にじゃがいもの植え付け、収穫をする。公民館まつりに小学生の意見を発表してもらおう。 *東部地区文化祭 小・中学校の児童・生徒の書道・絵画を展示したり、ステージ発表をしてもらおう *子どもの祭典 *就学前の子どもや小学生を対象にした行事に中学校の生徒がボランティアとして手伝う *読み聞かせ、公民館まつり等 *かきぞめ大会での作品募集、とりまとめ *公民館まつりにおける小中学生の意見発表および芸能発表等、また昔遊びの伝承教室 *学社連携事業として、小3対象にりんご園地での耕作収穫地検4回、小5対象に校内でバケツに米栽培4回、命の授業として保健師に小3へ1回、入学前保護者説明会時に子どもの親の心構え等の授業1回、今年度より小6対象に和菓子作り授業を1回実施予定 中1対象に助産婦による命の授業1回 体育の授業でユニカールを1回 中2対象に郷土料理教室1回 中3対象に陶芸教室1回実施等 *公民館まつりにおける意見発表、器楽 *合唱の発表、作品展示、ねまり相撲、親切かるた大会等 *学社融合事業 第二中学校統合津軽 三省小学校 読み聞かせ、歌唱指導 *地区の5年生が公民館で行う宿泊学習の実施内容に、学校のアドバイスを反映して企画している *小学校との運動会、雪上運動会の開催 *地域各種団体への後援事業 *地区、小学校合同運動会 *事業のチラシ、申込書の配布、とりまとめ協力

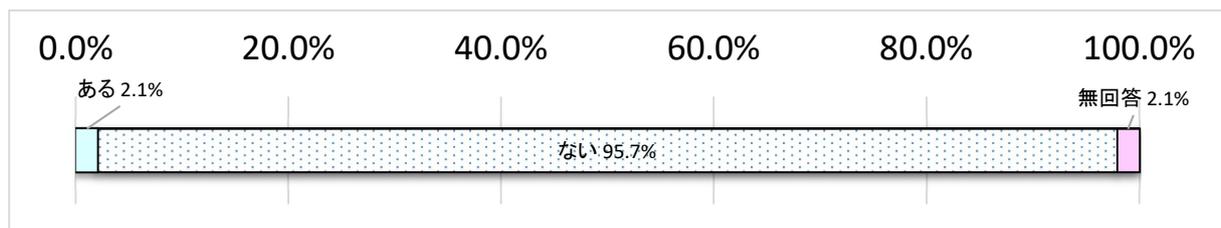
*学校施設の利用 *高校生ボランティア *学校の統合における協議の他、宿泊研修など *青少年国内交流事業 *十代の寺子屋 *村民文化祭の時、小学生全員参加の発表会実施 *芸術鑑賞会に、村民および小学生全員対象としている *小学3年生を対象に「町の名人に学ぶ」事業として、公民館で活動するサークルが学校へ出向き、サークル活動（ヨガ、水墨画、日本舞踏など）を体験してもらう *芸術鑑賞会の実施 *村民文化祭において、小、中、高校生に参加協力してもらい、音楽発表会を開催している *放課後教室 *児童対象に社会教育映画の出前上映 *地区館祭等作品出展 *当地区の高校演劇連盟と連携し、演劇部員が実際にホールの舞台、音響、照明機材を使用して舞台空間を創り上げていくための基礎と専門の技術を身につけるため行う実践講座 *水汲み体験、昔の遊び体験 *中学生のボランティア（茶屋や食堂の手伝い等） *柏崎小学校に出向き「夏休み子ども講座」と題して、音読や読み聞かせ等を行った *小1昔の遊び 小2大館カルタ 小3大館の昔話、大館を知る、公民館体験 小4防災教室 小5サケマスふ化場見学 小6新井田の歴史 *読み聞かせの活動など *民館まつりの時、小学校は作品展で中学校はボランティアで協力してもらっている *小学生を対象とした夏休み、冬休み中の「小学生の自習室」 *中学生の職場体験、文化祭ボランティアの受け入れ *高等学校音楽科の生徒によるコンサート *2校の小学校へ出前講座（締め飾り教室） *小学校4年生と高齢者との交流会 *公民館まつりへの作品展（保、小）、公民館まつり運営ボランティア（中） *小学校対応講座への支援（バルーン教室、サマーチャレンジ、流しそうめん etc） *公民館まつり等への協力 *健康まつりの参加（作品提供）

実施した（する）事業において、関係機関・団体との連携・協力の回数を聞いたところ、「小学校・中学校・高等学校・特別支援学校」の「1～2回」（35.1%）が最も多く、次いで、「幼稚園・保育園・認定こども園」の「1～2回」（29.8%）だった。

問9 障害者の支援について

（1）障害者の支援に関する取組

回答数 94



障害者支援に関する主催事業の有無を聞いたところ、「ない」という回答が95.7%と大多数を占めた。

（2）今年度実施した（する）事業

<障害者を対象とした文化・体育・スポーツ等の事業・イベント>

回答数 3

●事業名：はまなす青年教室

参加者の障害種別：知的
 障害者への配慮：サポーター配置
 参加対象：成人
 実施回数：15回

●事業名：みちのく青年教室

参加者の障害種別：聴覚
 障害者への配慮：手話通訳
 参加対象：成人
 実施回数：5回

●事業名：ピュアフレンズ（知的障がいがある成人の生涯学習スクール）

参加者の障害種別：知的
 障害者への配慮：ふりがなをつけて分かりやすい資料とし、常にボランティアがそばにいるよう配慮した
 参加対象：成人
 実施回数：7回

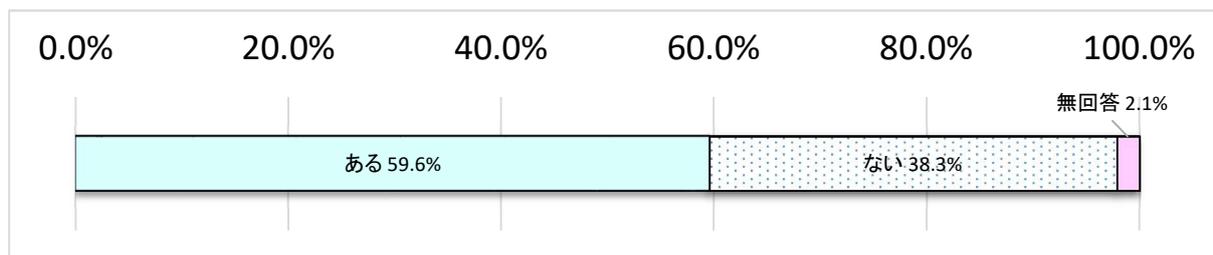
<障害者への理解促進・啓発を図る事業>

回答数 0

回答なし

問10 主催事業における、他世代が交流できる取組

回答数 94



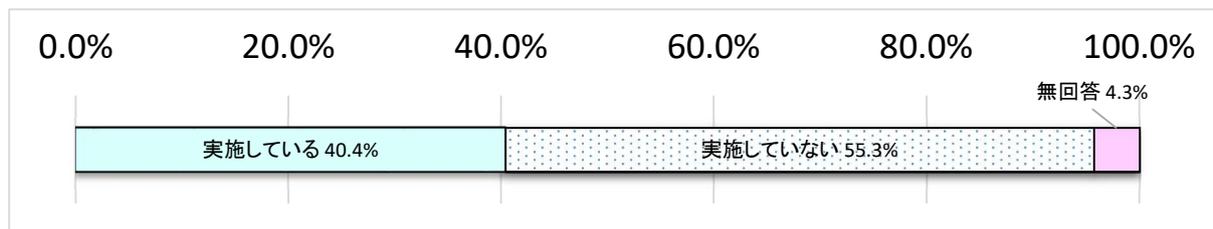
〈具体的な取組〉 *市民センターまつり *「公民館まつり」での地域の各種団体のアウトリーチ活動 *東部市民センターまつり *親子や家族で参加できる「そば打ち体験」 *異世代ユニカール教室 *デイキャンプおにぎり作り *親子クリスマス会 *地区公民館まつり *野沢地域住民グラウンドゴルフ大会 *野沢小学校、野沢公民館祭 *公民館まつり *三世代交流会 *5歳以上を対象とした「三世代交流バウンドテニス」を実施 *エアロビクス *元気あつぶる体操 *市民センターまつり *三世代交流もちつき大会 *市民センターのまつりなど *子どもフェスティバル *総合文化祭 *公民館まつり *文化まつり *門松づくり *どんと焼き *そば打ち体験 *キッズレーサー体験 *学区まなびい講座 *小学生から高齢者を対象としたレクリエーション大会を毎年実施している *児童と高齢者の世代間交流 *児童館、老人クラブ、社協とのグラウンドゴルフ大会の開催 *子どもの祭典：地域の子どもたちを集め、中学生のボランティアを中心に、大人も手伝ってゲームなどで楽しませる *公民館まつり *花いっぱい運動 *グラウンドゴルフ *餅つき大会、公民館まつり *世代間交流事業 地域児童、高齢者、町会役員、留学生他参加 グラウンドゴルフ大会、納涼祭等 *地区社協より補助をいただき、小学・中学対象（園児も含む）保護者世代、高齢者世代による新春餅つき大会を実施している *同じく社協の補助により、児童センター、高齢者によるユニカール大会の実施 *小1、2児童と高齢者による昔の遊びを開催、昔の遊びは小学校の授業内に実施 *軽スポーツ大会、芸能文化祭、運動会等 *イワナつかみ、および高齢者昼食会 ※小学生がイワナをつかみ、親などが調理して高齢者と一緒に食べる *宿泊学習で調理（婦人会が小学生に指導しながら、一緒に夕食を作る） *冬まつりの餅つきなどで、子どもたちと親世代、高齢者との交流を図る *新年会、雪まつり、敬老会 *児童と高齢者がグラウンドゴルフで交流 *子どもフェスティバル *雪と子どもたち *十代の寺子屋 *親子講座（ピザ作り、アイシングクッキー、目の体操） *弦楽アンサンブル *村民文化祭、民俗芸能発表会 *地域ふれあい体験（餅つき会、まゆ玉作り）老人～保育園児 *公民館まつり *三世代交流会紙芝居や餅つきなど *うみねこ演劇塾（演劇実践講座）中学生以下のジュニア塾と大人のシニア塾で演劇体験をし、成果として舞台発表をする *「三世代餅つき教室」で子ども、親、祖父母が餅つき体験をする *文化祭 *餅つき大会 *公民館まつりで中学生ボランティアが地域の方の手伝いをしている *気軽に抹茶を楽しむ *はちのへ郷土カレンダー *親子で菱刺し *親子でパレンティン *小学4年生と高齢者との交流会 *公民館まつりで中学生ボランティアが地域の方の手伝いをしている *卓球教室 *和菓子作り *ベタンク教室 *かるた大会 *公民館まつり *芸能発表会 *郷土カルタ、餅つきまつり *親子料理教室 *クリスマス会 *三世代交流まゆ玉作り（幼児、児童、親、老人クラブ） *親子で参加する講座 *神楽養成講座

多世代交流に関する主催事業の有無を聞いたところ、「ある」が59.6%、「ない」が38.3%だった。

問 1 1 アウトリーチ活動について

(1) 館内で実施するのではなく、他施設に移動して実施する「移動公民館」のような取組

回答数 94



「移動公民館」のようなアウトリーチ活動の有無について聞いたところ、「実施していない」が 55.3%、「実施している」が 40.4%だった。

(2) 今年度実施した(する)事業の取組内容及び実施場所

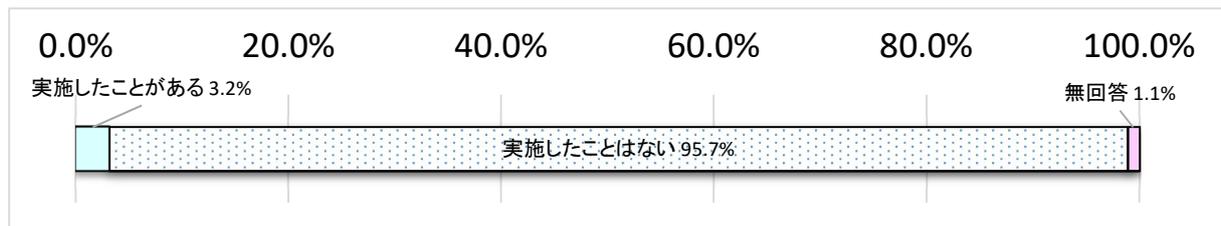
回答数 38 (総数 74) ※複数選択有

- *移動学習／他市町村の公共施設や会社、工場等の見学
- *長寿大学移動学習会（花壇見学ツアー）／青森市花壇設置場所
- *キッズダンス／浪岡北中野保育園
- *科学に親しむ（冬休み）／吉野田児童館
- *地域力アップ講座（津軽森林鉄道を学び森林博物館を見学）／森林博物館
- *地域力アップ講座（地域の旧跡巡りと北のまほろば見学）／北のまほろば歴史館
- *高齢者健康体操／つがる市稲垣体育館
- *スキー・スノーボード講習会／青森スプリング・スキーリゾート
- *高齢者教室移動教室／堀越城跡ガーデン大きな木の下で
- *ユニカール／岩木 B&G 海洋センター
- *高齢者の移動学習／診察研修（県内）
- *教室生と老人クラブ合同の研修会／桜温泉大広間
- *原燃について学ぶ／六ヶ所原燃 PR センター
- *高齢者教室／造り酒屋見学（黒石）
- *高齢者教室（移動教室）／堀越城址
- *成人高齢者移動教室（振り込み詐欺防止講座、カラオケ交流等）／近隣温泉施設（つがる地球村等）
- *ひらかわの寺子屋（屋外散策）／鶴田町
- *弘前市禅林街寺町さんぽ／弘前市茂森町
- *青少年映画教室／泊小学校
- *書初め大会／川内公民館
- *郷土史／脇野沢公民館
- *文化教室／脇野沢公民館
- *八千草大学／アグリパークおおさわ
- *職場体験／八戸海上保安部
- *健康教室／町内生活館
- *移動教室／六ヶ所村
- *ゲーム遊び活動／大館児童館
- *手まりを作る／花生生活館
- *工場見学／上北農産、桃川酒造（おいらせ町）
- *トークショーと巨木めぐり／階上町
- *移動学習／五所川原市（立佞武多の館、金木観光物産館、旧津島家新座敷）
- *優良公民館見学会／岩手県志波町公民館
- *バス遠足 三八城 にこにこ教室閉講式／ごのへ郷土館他
- *パークゴルフ教室／おおのキャンパス
- *移動学習 3.11 被災地視察／岩手県野田村
- *高齢者教室「移動教室／岩手県立博物館
- *レクダンス、舞踏教室、寄せ植え教室、健康体操／白浜生活センター
- *移動学習／鹿角市先人顕彰館、大湯ストーンサークル館
- *歴史移動教室／おいらせ町、十和田市方面
- *高齢者移動教室／十和田市方面
- *企業見学会／キッコーマン、桃川（今年度）
- *高齢者料理教室とストレッチ／滝谷集会所
- *浪岡地区公民館ユニカール交流会／浪岡中央公民館
- *科学に親しむ（夏休み）／吉野田児童館
- *野沢村の歴史 縄文時代を見つけて
- *水中ウォーキング／星と森のロマンティア温水プール
- *グラウンドゴルフ／岩木 B&G 海洋センター
- *教室生の移動見学／大鰐町
- *親子料理教室／宮川交流センター
- *殿さまの暮らし（弘前の歴史）／弘前市立博物館
- *家庭教育学級（移動教室）／弘前公園
- *女性教室（移動教室）／猿賀神社、盛美園
- *ひらかわの寺子屋（コンサート）／平川市生涯学習センター
- *親子でピザ作り／藤崎町西豊田
- *公民館まつり／川内公民館
- *成人教育事業、於法岳登山
- *健康教室／脇野沢公民館
- *八千草大学／三沢航空科学館、鯉艸郷
- *野草観察教室／種差海岸遊歩道
- *明治の芝居小屋で芝居を楽しもう／秋田県小坂町「康楽館」
- *ウォーキング教室／東北町（小川原湖）
- *移動教室／十和田、おいらせ町の見学（今年、毎年変わります）
- *正月飾作成／松館生活館
- *観劇／康楽館（秋田）
- *屋形船への乗船／新井田川（地域の川）
- *南部鉄器館見学／盛岡市
- *移動教室（バス）／上北農産加工、奥入瀬森のホテル
- *津軽の文化に触れる／五所川原、田舎館
- *高齢者教室「移動教室」／八戸市南郷民族資料館
- *アクアビクス／パーデパークふくち
- *パークゴルフ教室／岩手県洋野町おおのパークゴルフ場
- *女性学級／地域の集会所
- *巨木見学会／七戸方面
- *高齢者料理教室とストレッチ／下七崎生活館

問12 社会人のキャリア形成を支援する取組について

(1) 若者・女性の就業や起業に向けた学び直しに関連する講座の実施

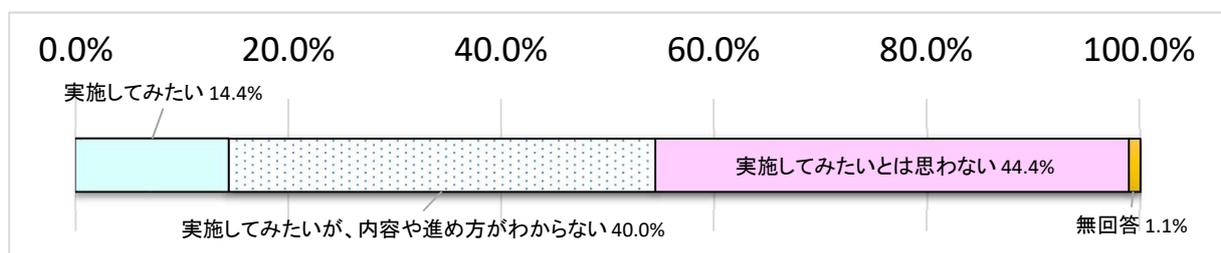
回答数 94



若者・女性の就業や起業に向けた学び直しに関わる講座の実施の有無を聞いたところ、「実施したことはない」という回答が95.7%と大多数を占めた。

(2) 今後、実施してみたいと思うか

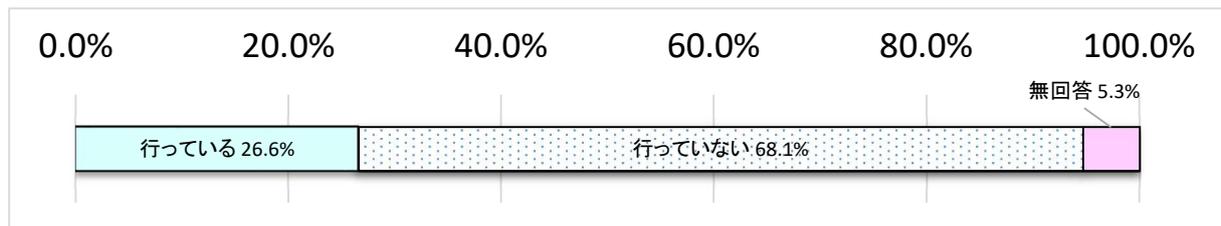
回答数 90



前問において、「実施したことはない」と回答された方に、今後実施してみたいか聞いたところ、「実施してみたいとは思わない」が44.4%と最も多く、次いで、「実施してみたいが、内容や進め方がわからない」の40.0%だった。

問 1 3 研修・講座修了者への手立てについて

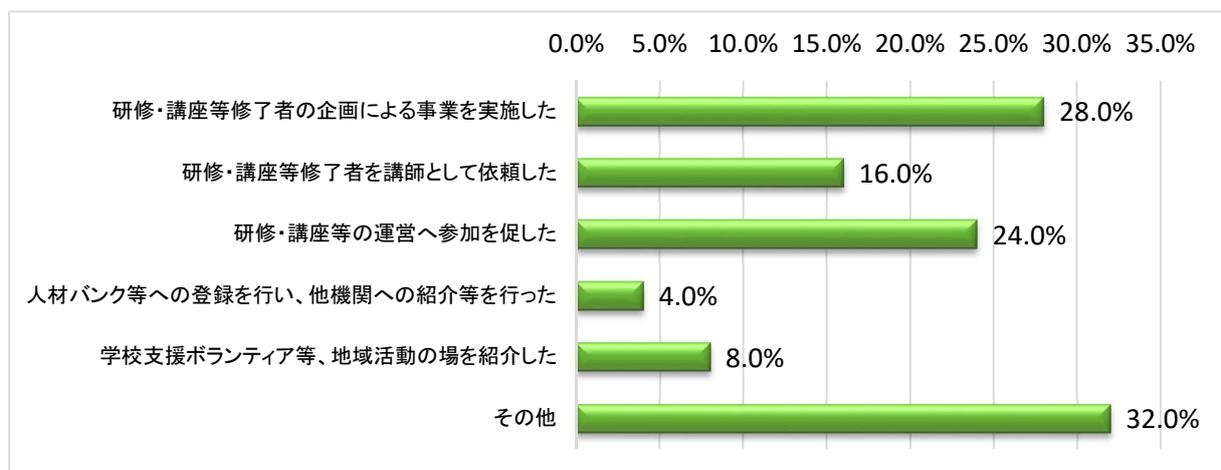
(1) 研修・講座修了者に対する、学習成果等を活用できる場の設定や機会の提供 回答数 94



主催した研修・講座修了者に対し、学習成果等を活用できる場の設定や機会の提供を行っているか聞いたところ、「行っていない」が68.1%、「行っている」が26.6%だった。

(2) (1) の具体的な手立て

回答数 25 (総数 28) ※複数回答有



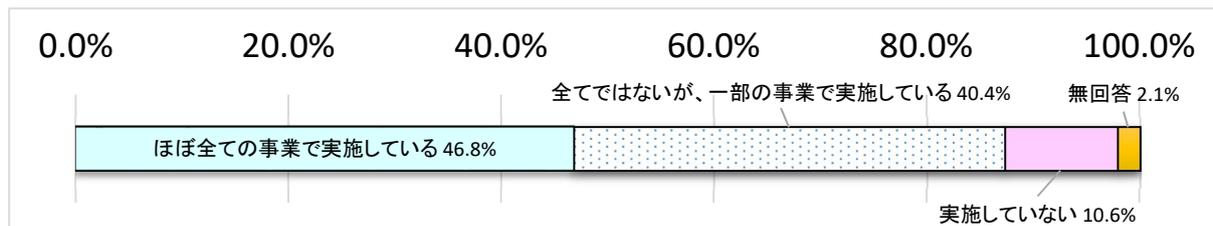
〈その他の記述〉 *当センター登録サークルへ入会、センターまつり芸能発表会 *市民センターまつり *古川市民センターまつりでの作品展示、芸能発表の場を紹介した *講座修了者により組織された文化サークルによる「文化センターフェスティバル」を実施。市民に活動を紹介したり、ミニ体験会を実施 *公民館文化祭や芸能発表会で学習成果を発表させた *公民館まつりで紹介している *講座終了後、健康マージャン愛好会が設立された *文化祭時に受講者の作品を展示

前問において、「行っている」と回答された方に、どのような設定や機会を提供したか聞いたところ、「研修・講座等修了者の企画による事業を実施した」が28.0%と最も多く、次いで、「研修・講座等の運営へ参加を促した」の24.0%だった。

問14 事業評価について

(1) 主催事業後の事業評価

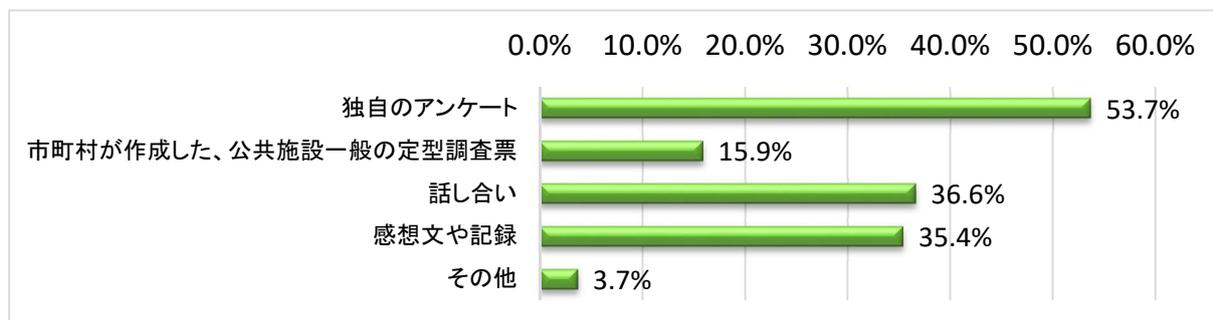
回答数 94



主催事業終了後の事業評価の実施の有無を聞いたところ、「ほぼ全ての事業で実施している」が46.8%と最も多く、次いで、「全てではないが、一部の事業で実施している」の40.4%だった。

(2) 評価方法

回答数 82 (総数 119) ※複数回答有

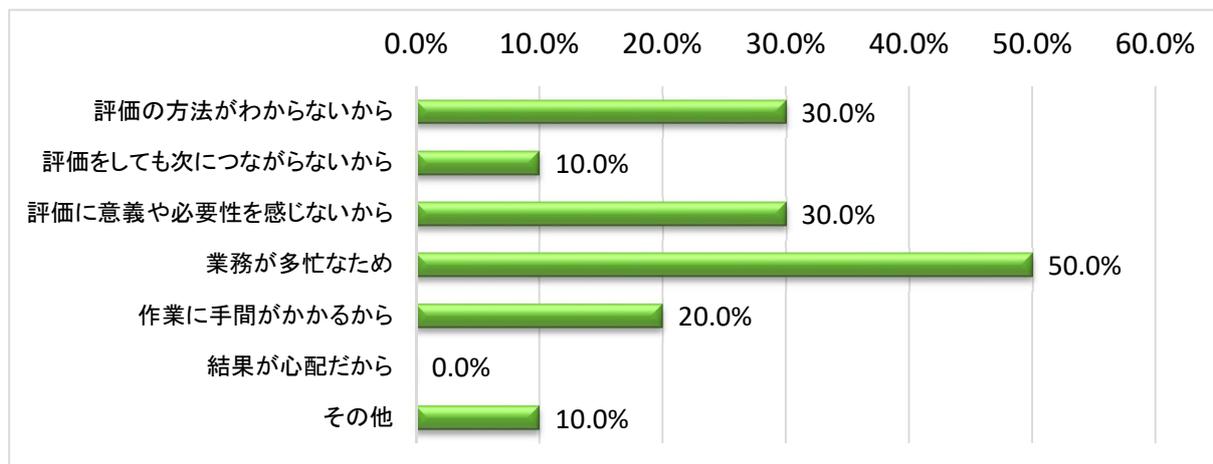


<その他の記述> *法令に基づく点検と評価をしている

主催事業終了後の評価方法について聞いたところ、「独自のアンケート」という回答が53.7%と最も多かった。

(3) 評価を実施していない理由

回答数 10 (総数 15) ※複数回答有

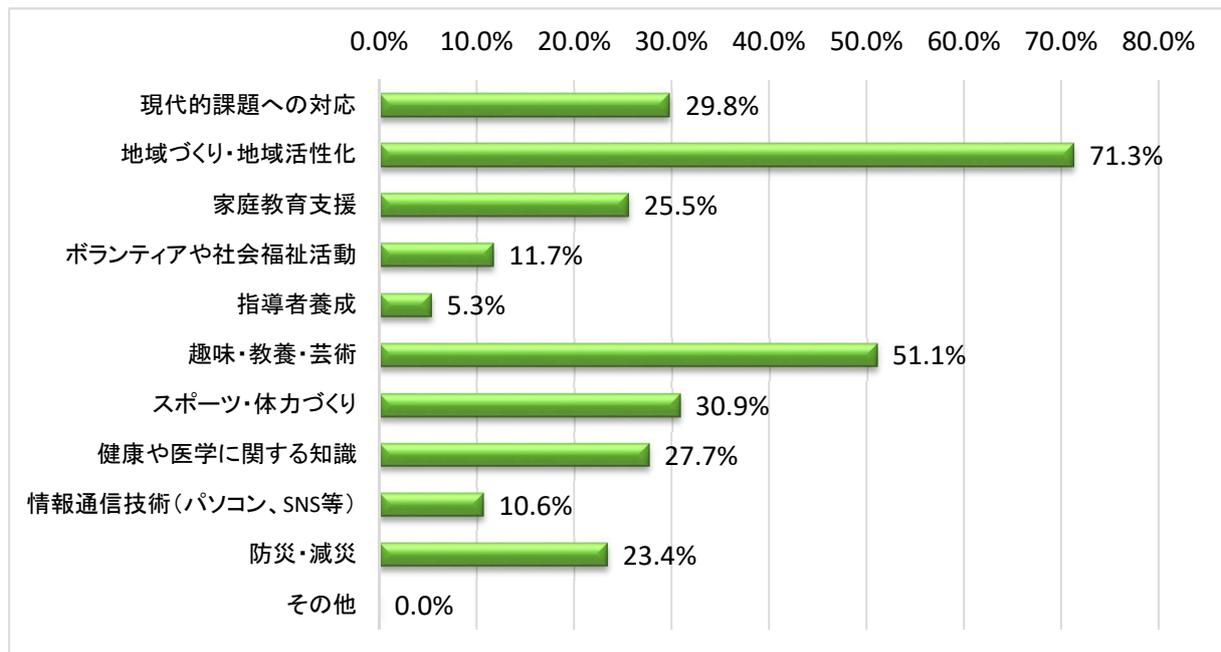


<その他の記述> *参加の様子を担当者が把握し、次年度に生かしているから

前々問で、「評価を実施していない」と回答された方に、その理由について聞いたところ、「業務が多忙なため」という回答が50.0%と最も多かった。

問 15 主催事業において、今後重要と思われる講座やイベント

回答数 94 (総数 270) ※複数回答有

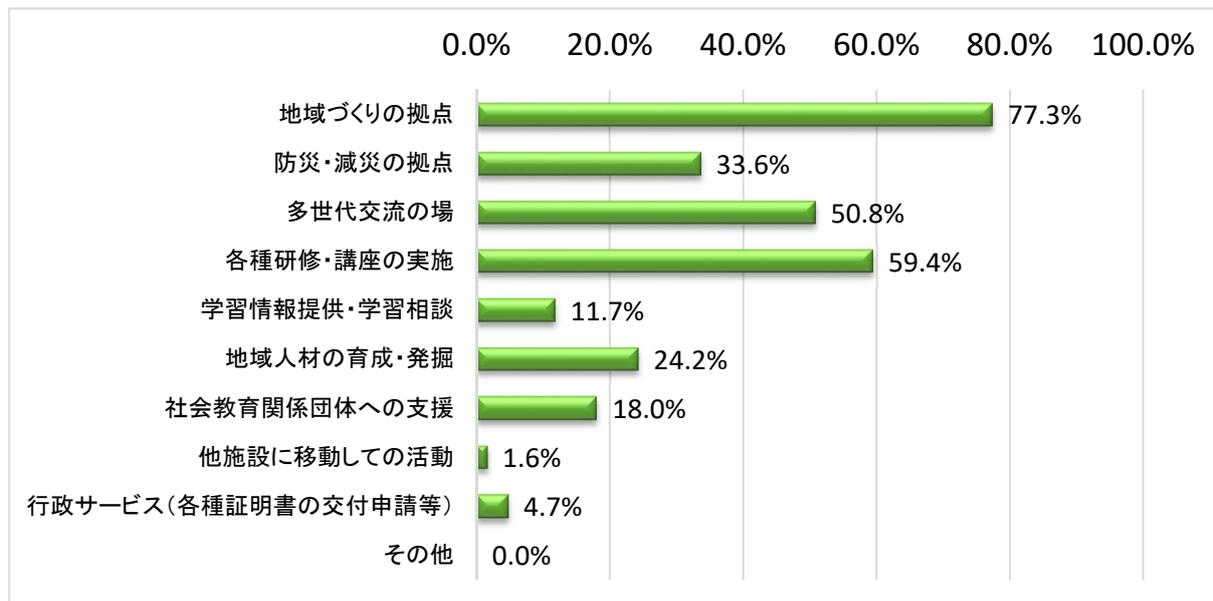


主催事業において、今後重要だと思われる講座やイベントについて聞いたところ、「地域づくり・地域活性化」が71.3%と最も多く、次いで、「趣味・教養・芸術」の51.1%だった。

問 1 6

(1) 公民館が住民から期待されている事項

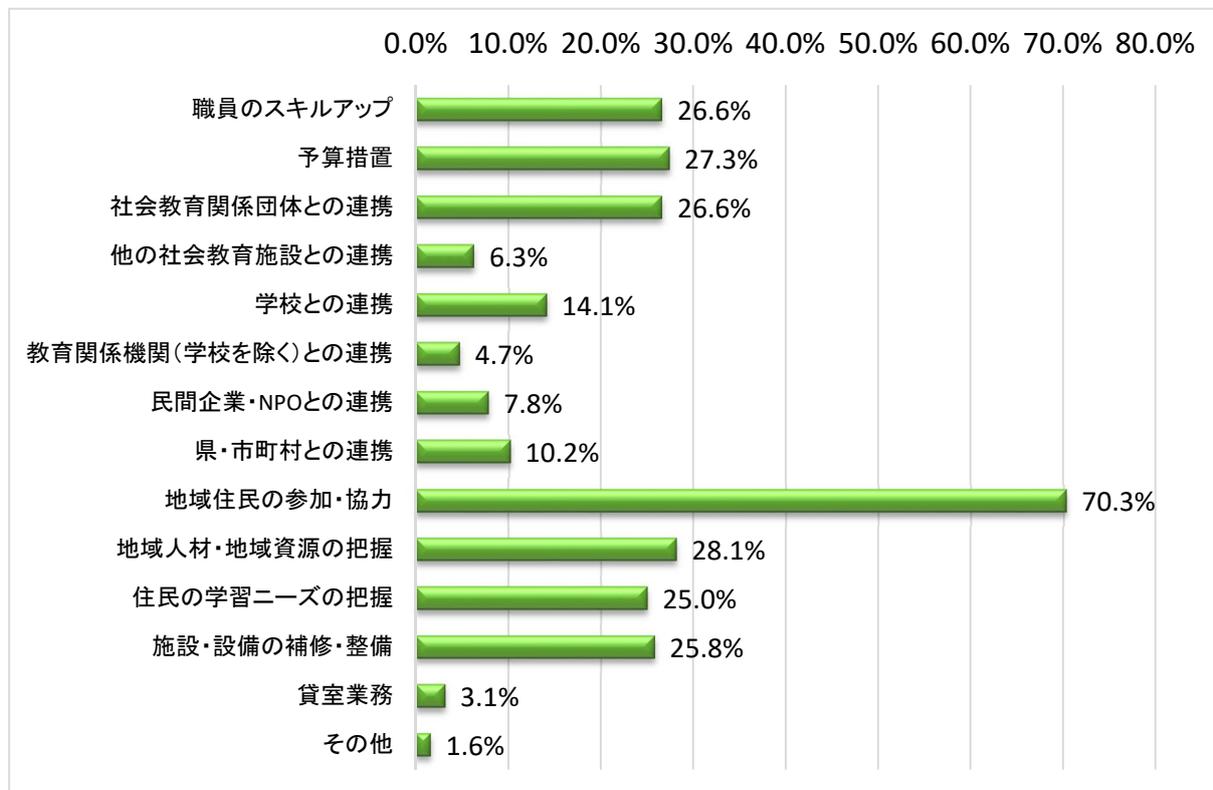
回答数 128 (総数 360) ※複数回答有



住民から期待されていることは何か聞いたところ、「地域づくりの拠点」が77.3%と最も多く、次いで、「各種研修・講座の実施」の59.4%だった。

(2) (1) の取組を実施するために必要なこと

回答数 128 (総数 355) ※複数回答有



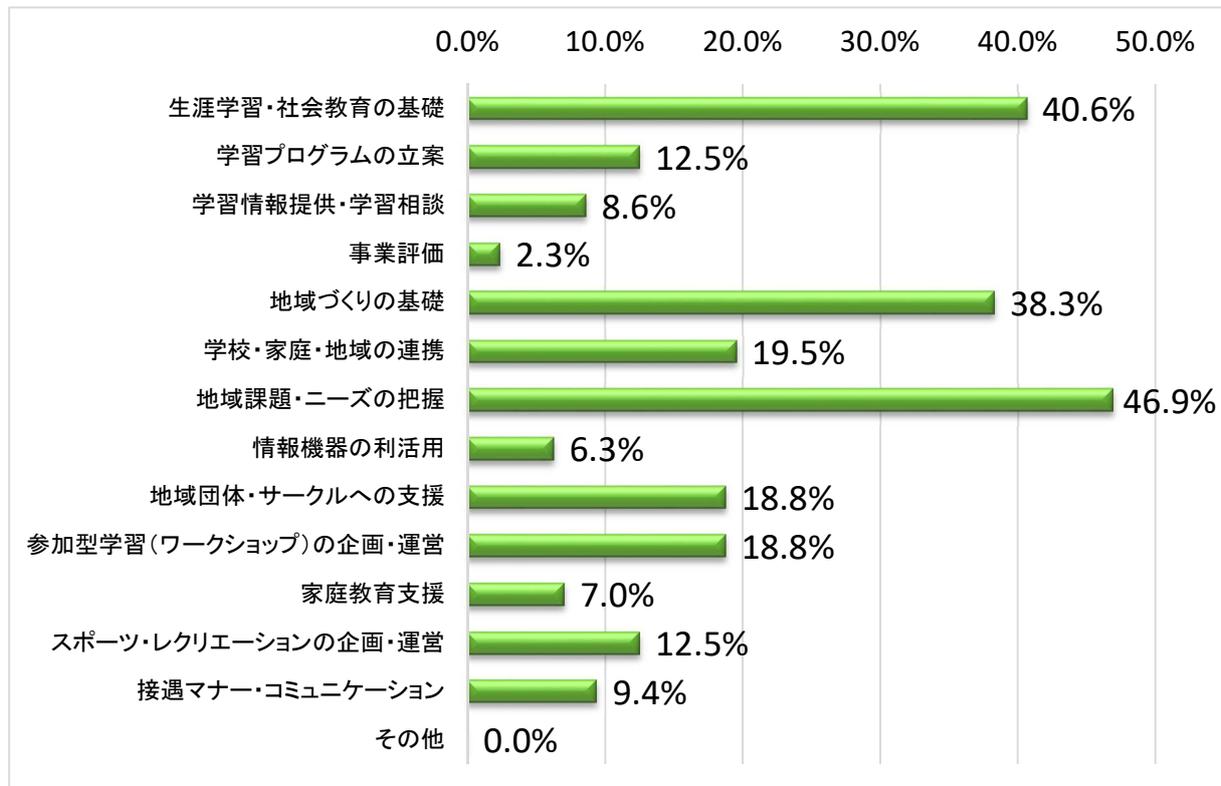
<その他の記述> *職員(人材) *職員数不足

前問の取組を実施するために最も必要なことは何か聞いたところ、「地域住民の参加・協力」という回答が70.3%と最も多かった。

問17 職員の研修について

(1) 職員に必要な研修

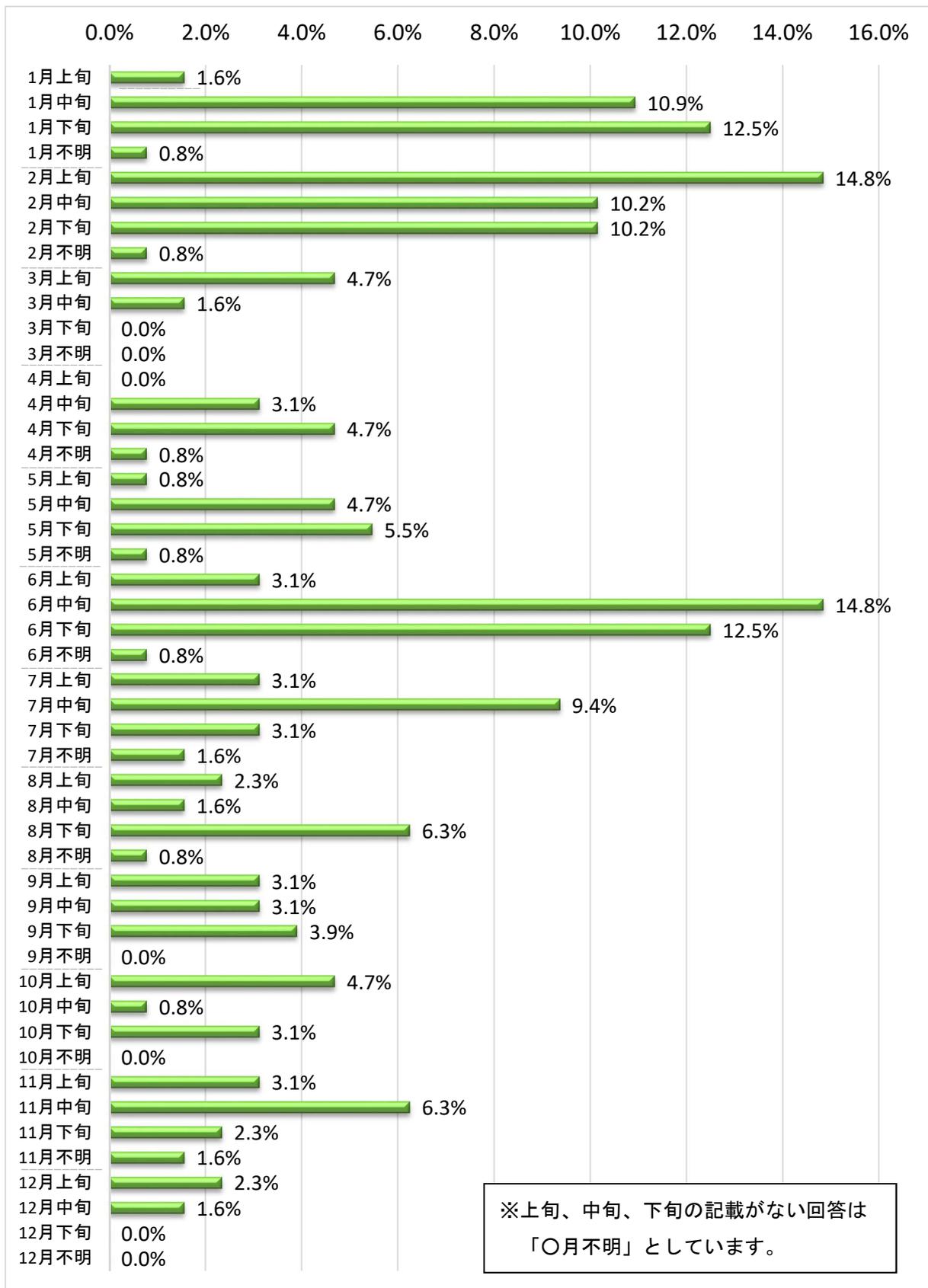
回答数 128 (総数 309) ※複数回答有



公民館職員に必要な研修は何か聞いたところ、「地域課題・ニーズの把握」が46.9%と最も多く、次いで、「生涯学習・社会教育の基礎」の40.6%だった。

(2) 職員研修に参加しやすい時期

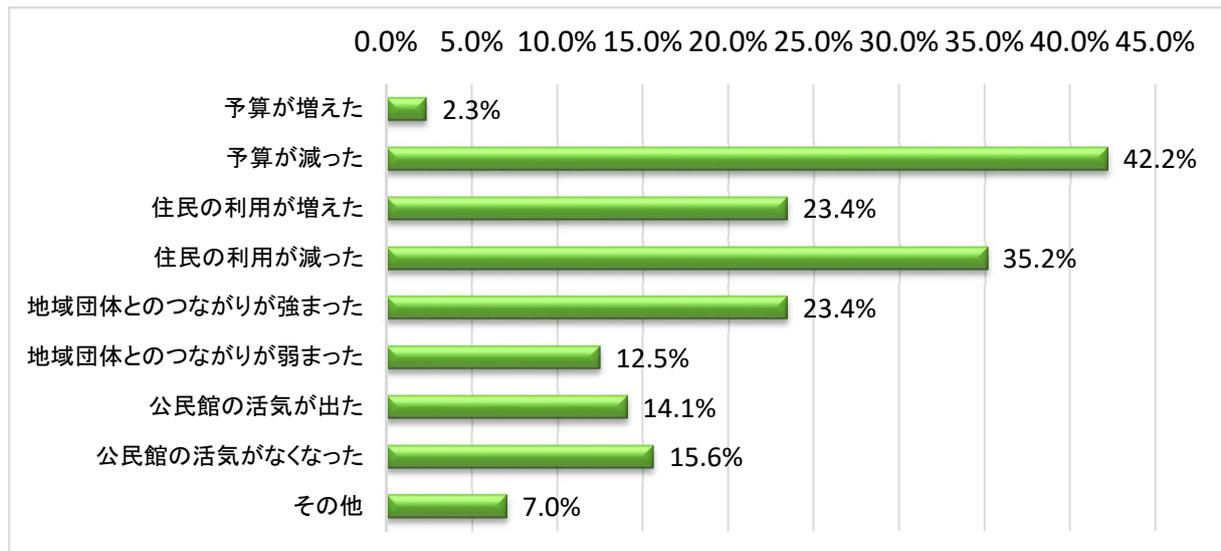
回答数 128 (総数 313) ※複数回答有



公民館職員の研修に参加しやすい時期を聞いたところ、「2月上旬」と「6月中旬」がそれぞれ14.8%と最も多く、次いで、「1月下旬」と「6月下旬」の12.5%だった。

問 18 ここ3年程度の間に感じている変化

回答数 128 (総数 225) ※複数回答有



〈その他の記述〉 *特に高齢者の方がデイサービスや施設入居などで、事業への参加が減った *まだ1年に満たないため、回答はできない *住民の価値観が多様化し、目的の共有が難しくなった *特になし *サークルの数が減った(2件) *数年間は変化ありません *学校との連携が少ない

ここ3年程度の間に感じている変化について聞いたところ、「予算が減った」が42.2%と最も多く、次いで、「住民の利用が減った」の35.2%だった。

問 19 防災・減災について

(1) 災害時の指定避難所

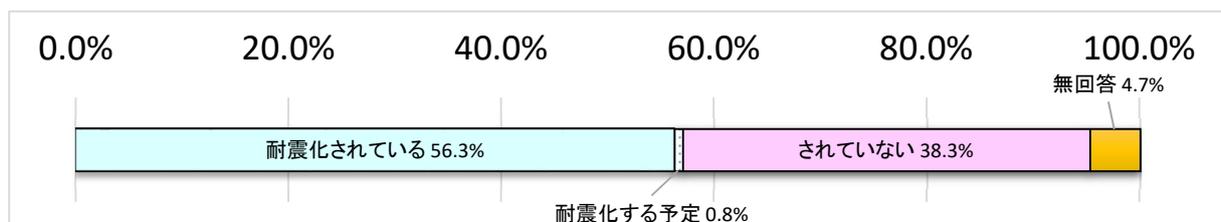
回答数 128



災害時の指定避難所になっているか聞いたところ、「指定避難所になっている」という回答が82.0%と大多数を占めた。

(2) 施設の耐震化

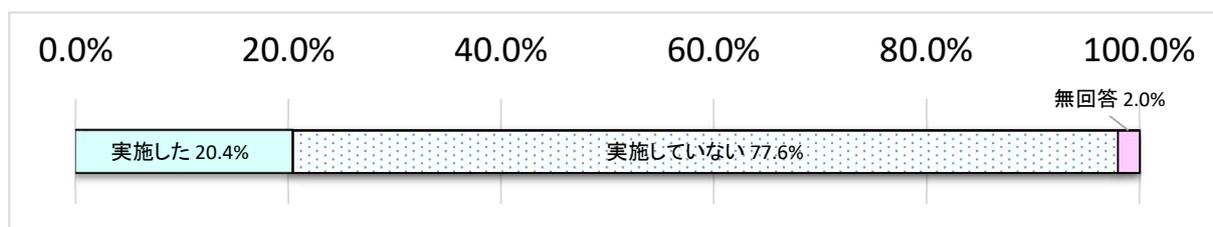
回答数 128



施設の耐震化について聞いたところ、「耐震化されている」が56.3%、「されていない」が38.3%だった。

(3) 耐震診断

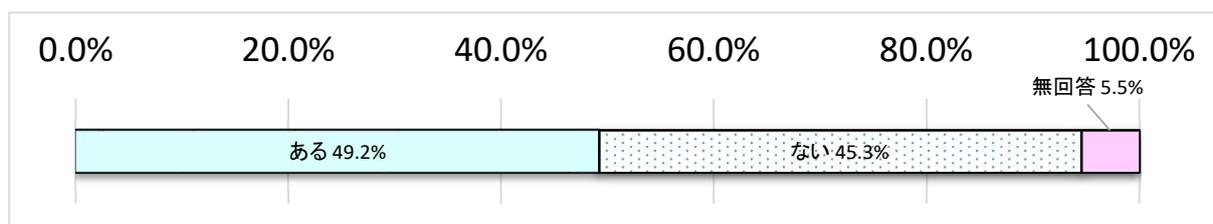
回答数 49



前問で「耐震化されていない」と回答された方に、耐震診断の有無について聞いたところ、「実施していない」が77.6%と多かった。

(4) 避難所運営マニュアル

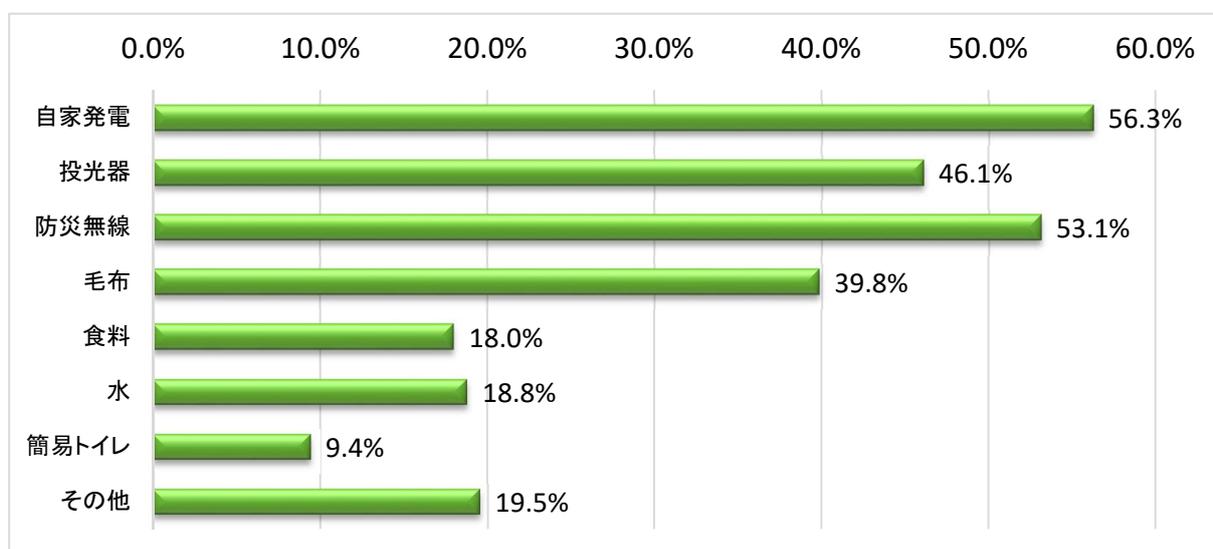
回答数 128



避難所となったことを想定した「避難所マニュアル」の有無について聞いたところ、「ある」が49.2%、「ない」が45.3%だった。

(5) 防災・減災のために備えているもの

回答数 128 (総数 334) ※複数回答有

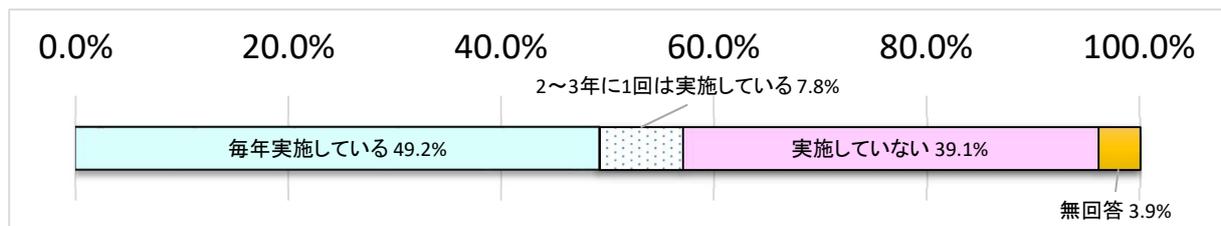


〈その他の記述〉 *GS *LP 発電機 *発電機 *ガス整備 *ガソリン携行缶 *コードリール *エアーマット *救急セット *ストーブ *カセットコンロ *カセットガス *マスク *非常用電話 *防災なべ *無電源ストーブ *ヘルメット *救助工具セット *ラジオ *乾電池 *哺乳瓶セット *ランタン *防災敷シート *防寒・保湿シート *寝袋 *工具 *拡声器 *シート *災害用非常電話機、避難所運営物品一式、避難用特設電話 *粉ミルク *市役所にて全て対応することになっているので、公民館、ふれあいセンターは何もしない *何も用意していない

防災・減災のために備えているものを聞いたところ、「自家発電」が56.3%と最も多く、次いで、「防災無線」の53.1%だった。

(6) 防災・減災に関わる取組

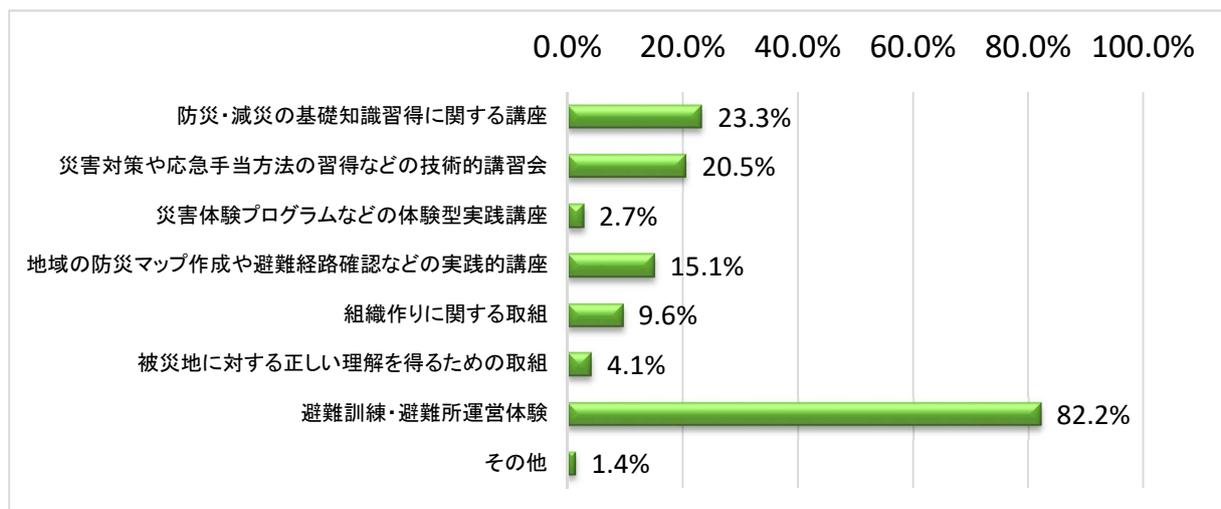
回答数 128



防災・減災に関わる取組の状況を聞いたところ、「毎年実施している」が49.2%と最も多く、次いで、「実施していない」の39.1%だった。

(7) 防災・減災に関わる取組の内容

回答数 73 (総数 116) ※複数回答有

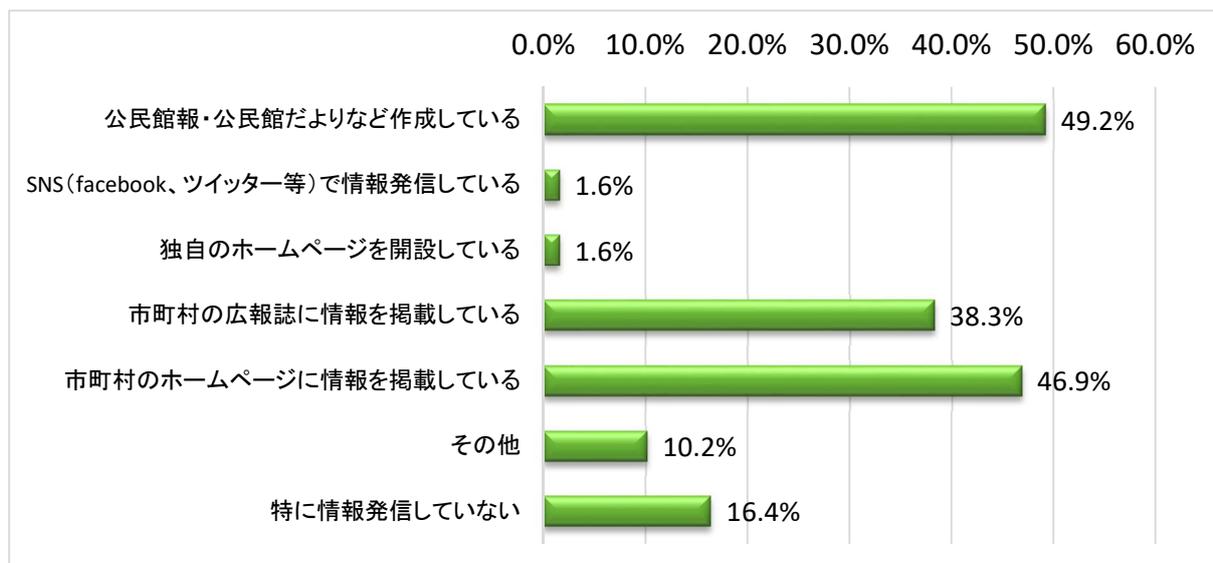


<その他の記述> *設備の点検

前問で「毎年実施している」「2〜3年に1回は実施している」と回答された方に、その取組内容を聞いたところ、「避難訓練・避難所運営体験」が82.2%と最も多かった。

問 2 0 情報発信の手段

回答数 128 (総数 210) ※複数回答有



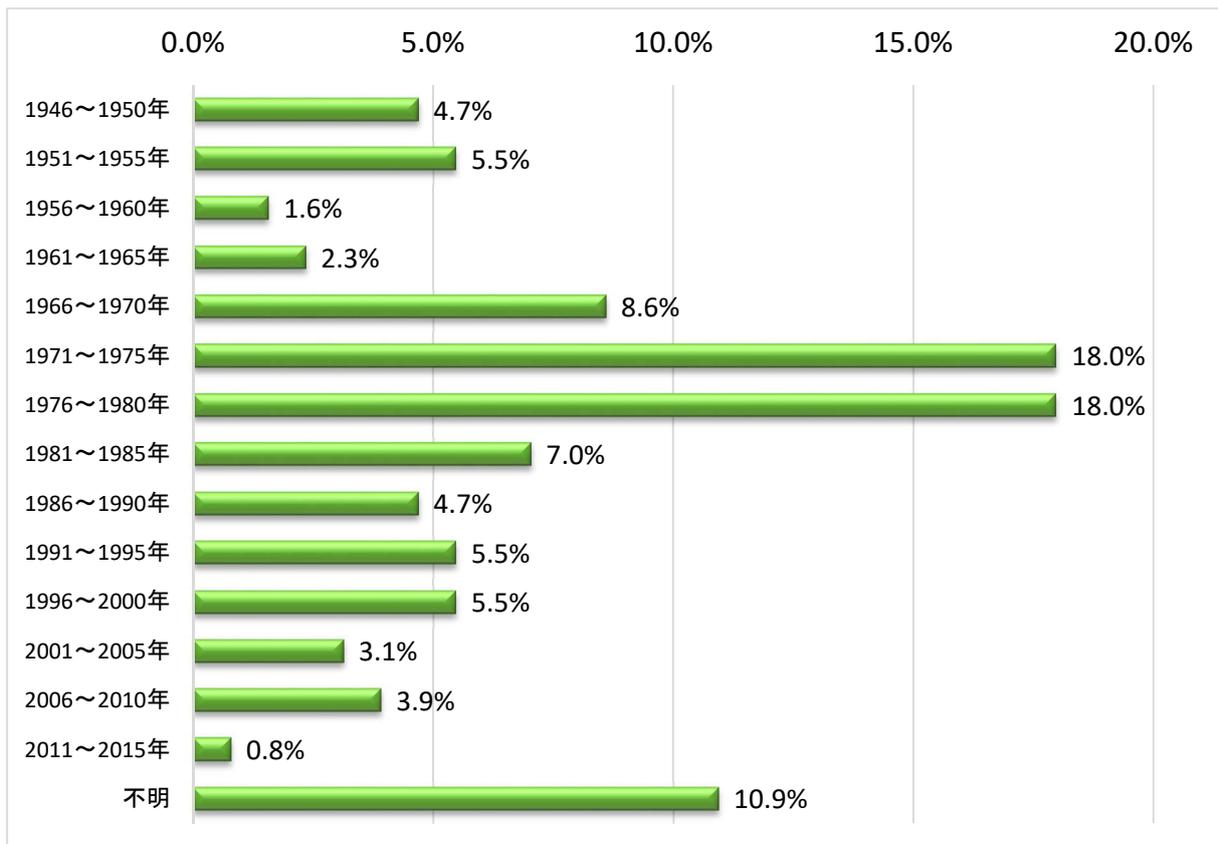
＜その他の記述＞ *必要に応じ、ラジオ、テレビ、SNS の活用、チラシ・ポスター *28 町会（地元）回覧を実施している *陸奥新報に市が「市政だより」にスペースを確保しており、それを活用している。 *町会回覧、広報誌と一緒に毎戸配布 *町会掲示板の貼付 *小中および児童セにて個別配布等 *チラシ、ポスター、コミュニティ FM *むつ市川内町中央公民館などが情報発信している *チラシ *新聞に講座紹介掲載 *地域回覧 *回覧板、放送

情報発信の手段について聞いたところ、「公民館報・公民館だよりなど作成している」が 49.2%と最も多く、次いで、「市町村のホームページに情報を掲載している」の 46.9%だった。

問2 1 施設・設備の状況について

(1) 開設年

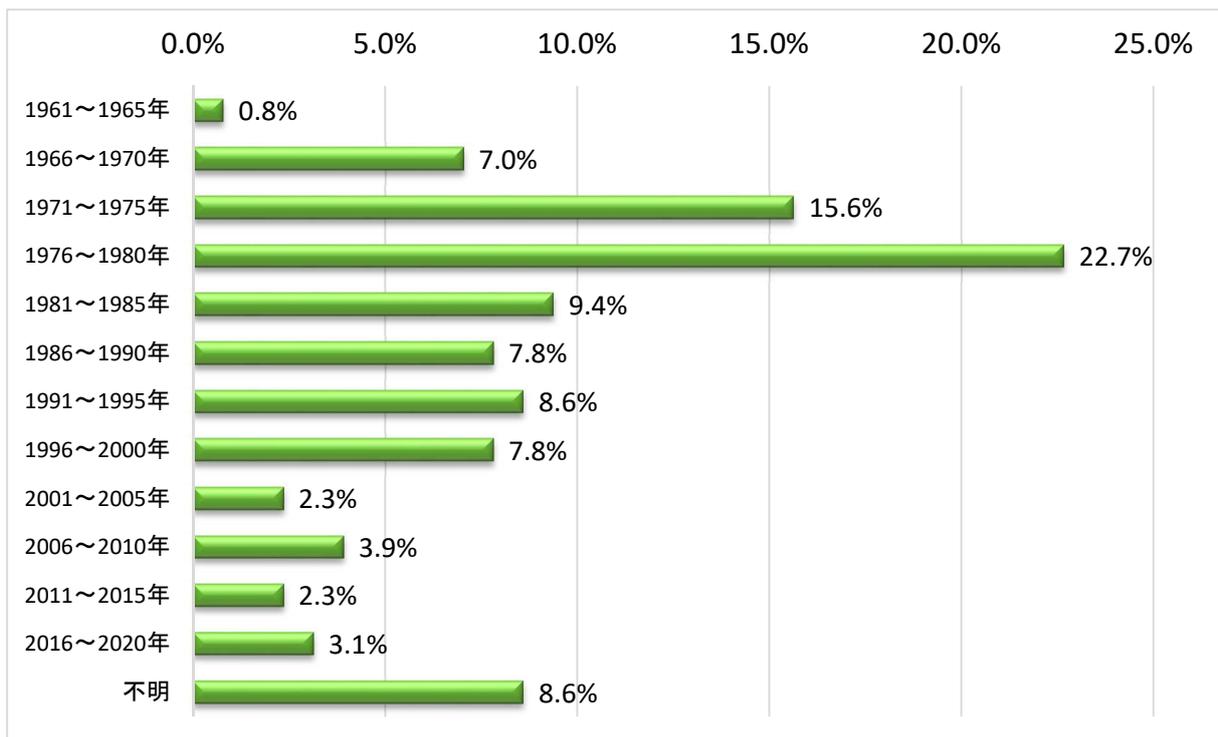
回答数 128



開設年を聞いたところ、「1971～1975年」「1976～1980年」がそれぞれ18.0%と最も多かった。

(2) 建設年

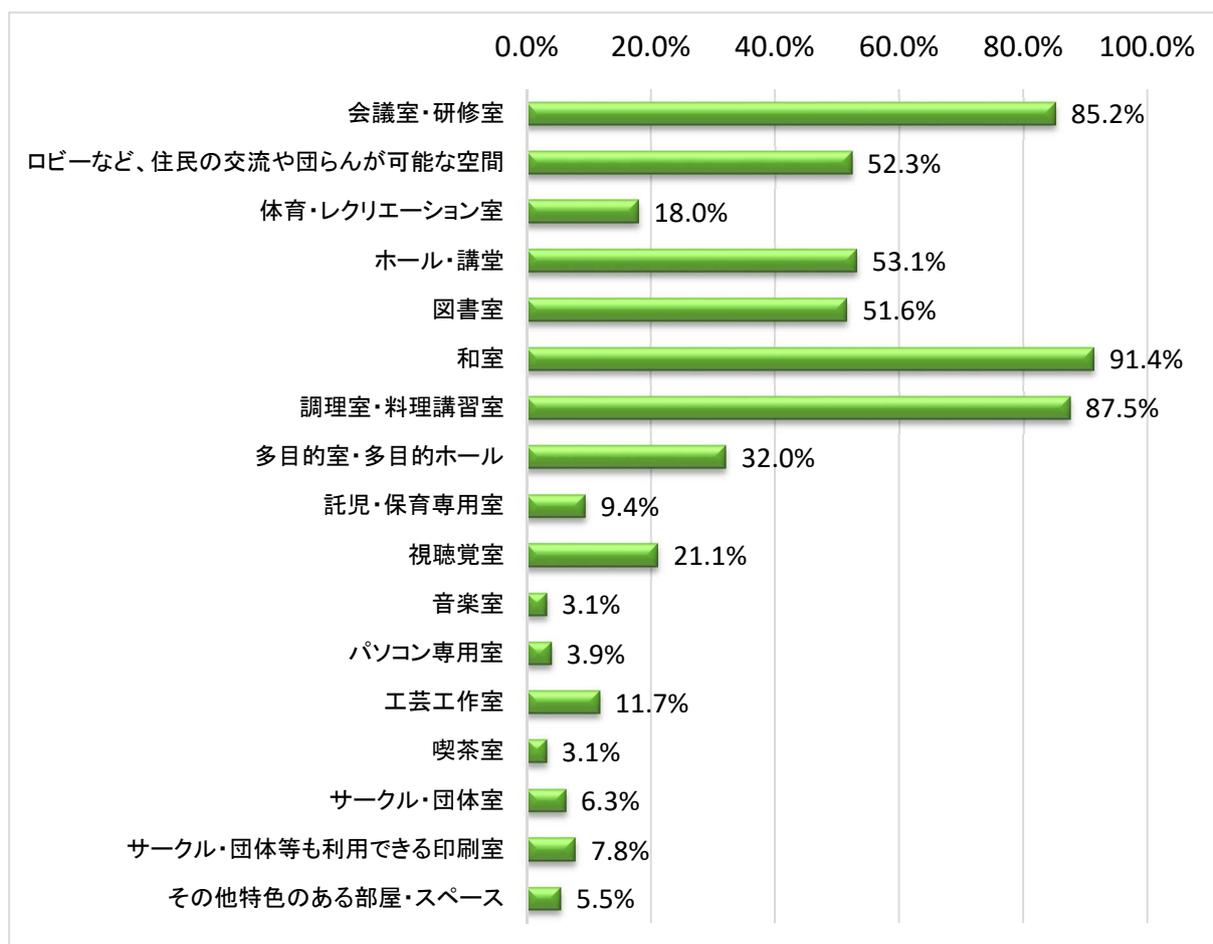
回答数 128



建設年を聞いたところ、「1976～1980年」が22.7%と最も多く、次いで、「1971～1975年」の15.6%だった。

(3) 部屋

回答数 128 (総数 695) ※複数回答有

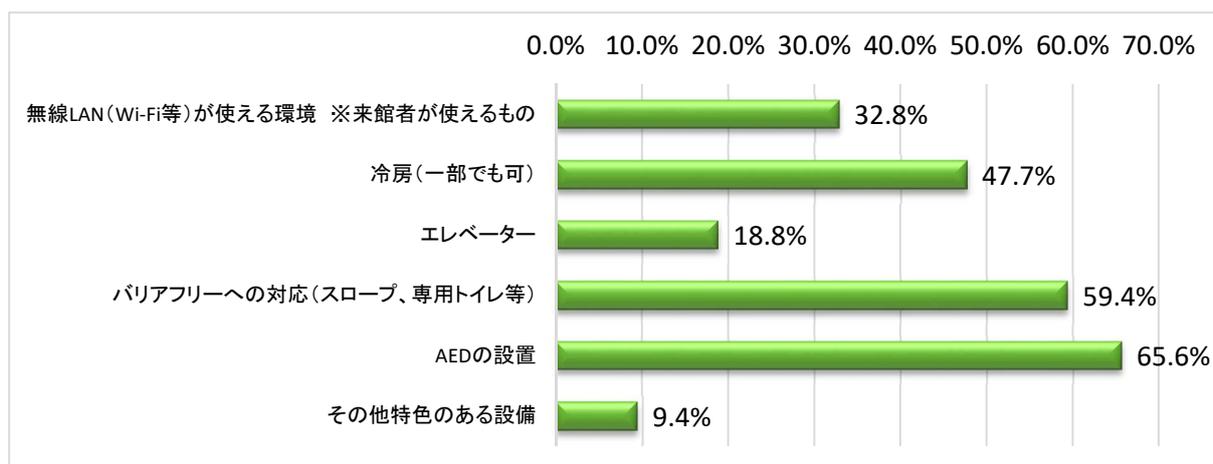


<その他の記述> *プラネタリウム *スタジオ *茶室 *健康相談室

施設にどのような部屋があるか聞いたところ、「和室」が91.4%と最も多く、次いで、「調理室・料理講習室」の87.5%、「会議室・研修室」の85.2%だった。

(4) 設備

回答数 128 (総数 299) ※複数回答有



<その他の記述> *トレーニングルーム、プール、児童集会室、ゲートボール場 *弘前市出張所が併設、90台駐車場有、屋外運動場(ゲートボールVベル)有 *防災放送、電話回線 *太陽光発電設備 *ベビーシート、オストメイト対応トイレ *オストメイトトイレ *いす式階段昇降機

施設にどのような設備があるか聞いたところ、「AEDの設置」が65.6%と最も多く、次いで、「バリアフリーへの対応(スロープ、専用トイレ等)」の59.4%だった。

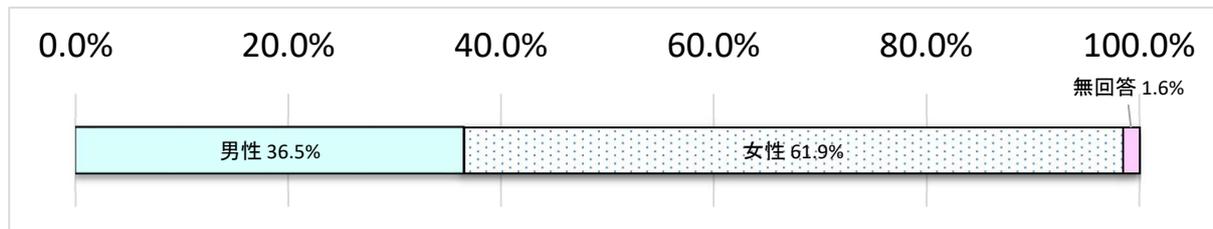
2 公民館職員の意識調査 職員宛の調査票の回答の結果

◎結果数値（パーセント＝％）は、少数第2位を四捨五入して少数第1位まで表示しています。
標準の有効回答数はn=449ですが、質問の分岐により回答者が絞られる場合はnの値が変動します。

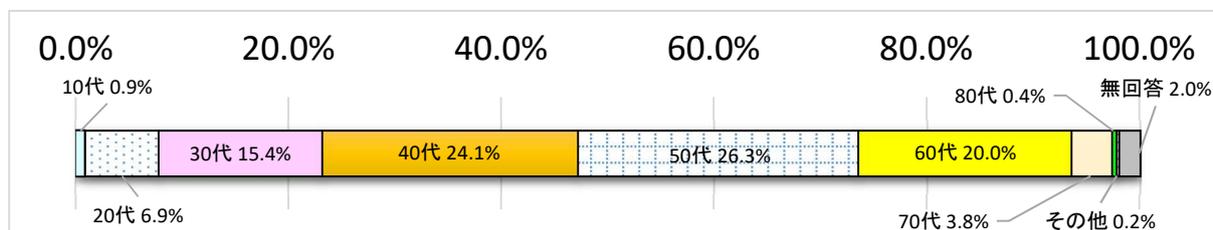
○属性について

回答数 449

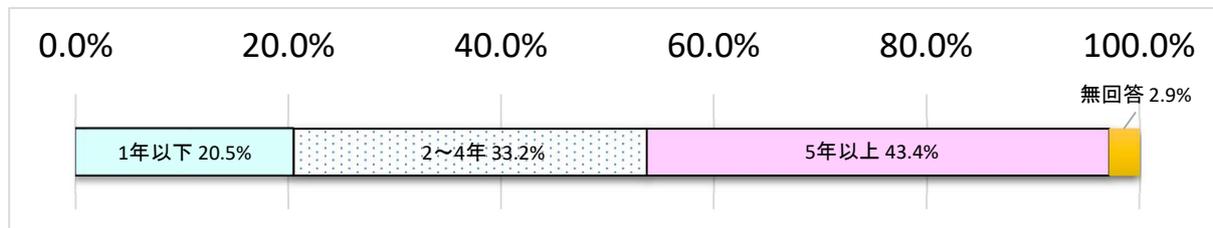
性別



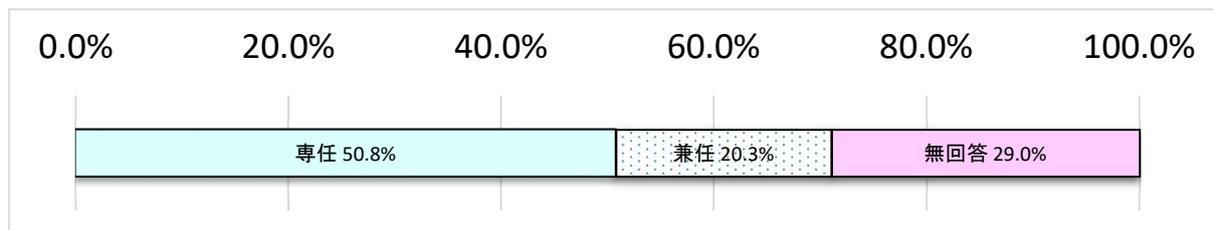
年齢



勤務年数

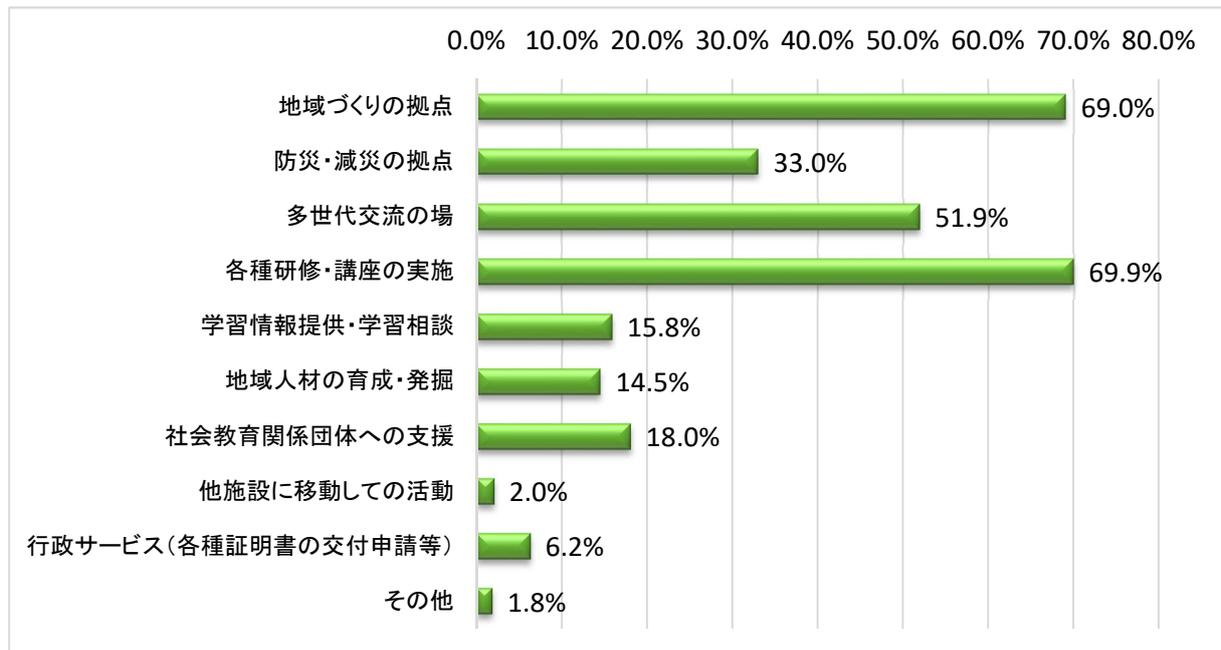


専任または兼任



問1 公民館が住民から期待されている事項

回答数 449 (総数 1,267) ※複数回答有

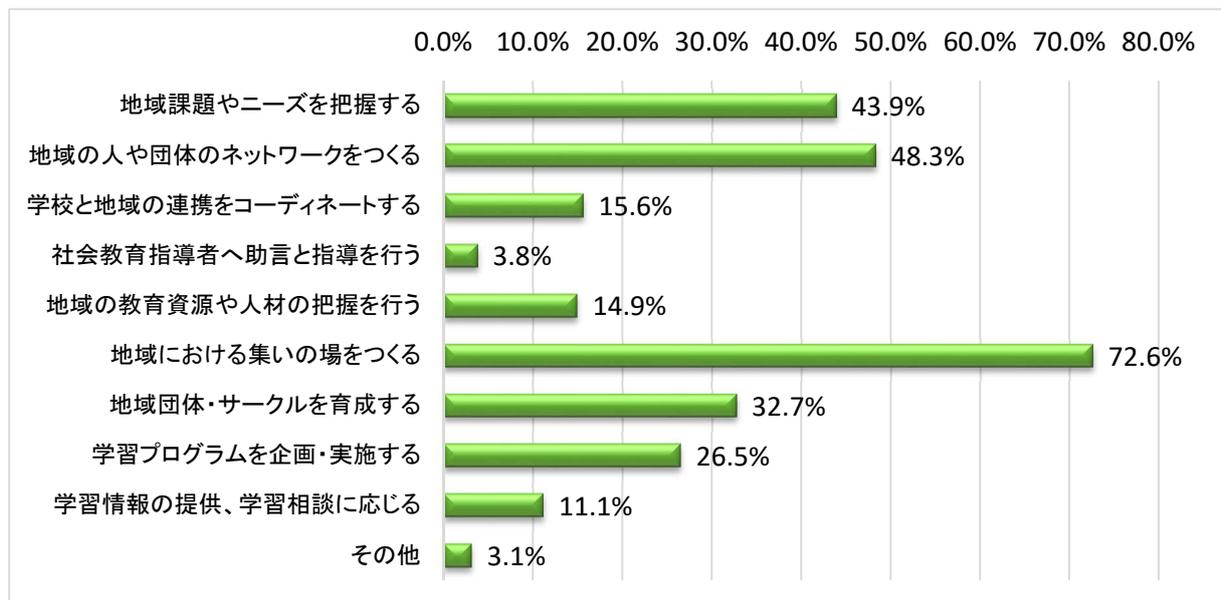


<その他の記述> *サークル活動 *部屋の使用、貸館 *娯楽 *学童保育施設として利用

公民館が住民から期待されていることは何か聞いたところ、「各種研修・講座の実施」が69.9%と最も多く、次いで、「地域づくりの拠点」の69.0%だった。

問2 公民館職員として、地域から期待されている役割

回答数 449 (総数 1,224) ※複数回答有

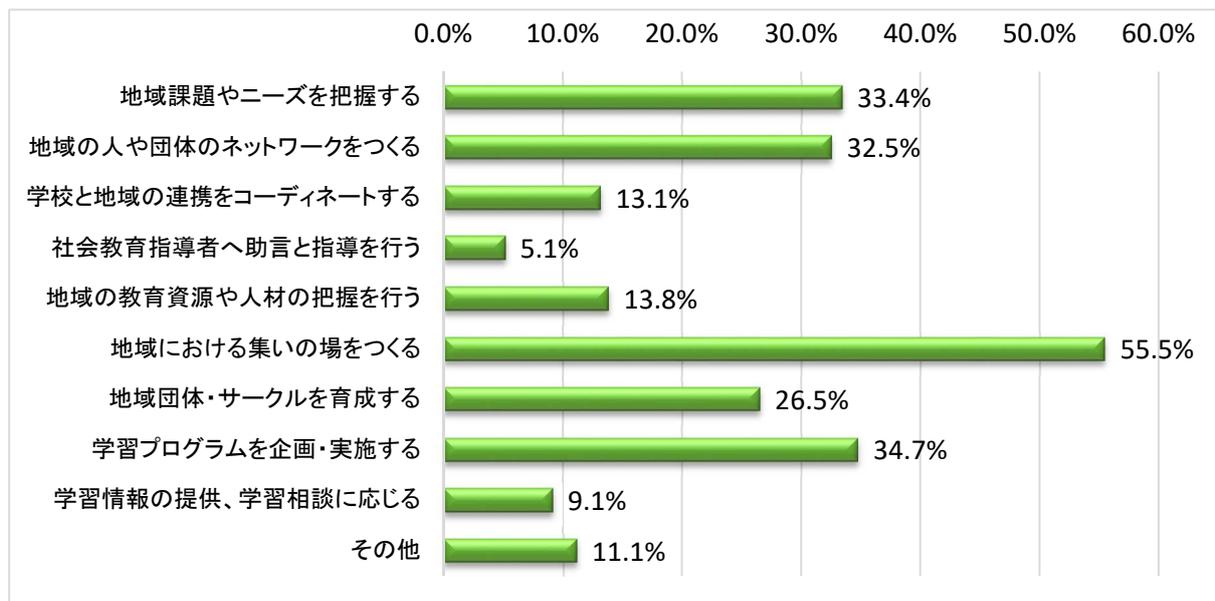


<その他の記述> *適切な施設管理 *施設の管理 *自覚不足で申し訳ありません *子育て支援 *各地区公民館の適切な管理 *娯楽の提供 *地域に関する情報発信 *施設の管理、補修 *施設の維持管理

公民館職員として地域から期待されている役割は何か聞いたところ、「地域における集いの場をつくる」が72.6%と最も多く、次いで、「地域の人や団体のネットワークをつくる」の48.3%だった。

問3 現在、実務上の比重が大きいもの

回答数 449 (総数 1,055) ※複数回答有



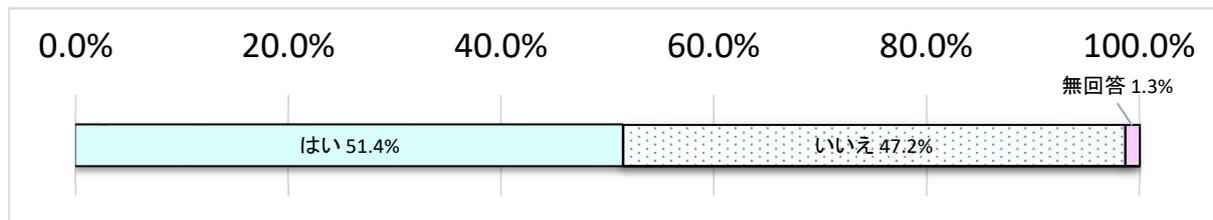
〈その他の記述〉 *快適な学習環境の提供 *清潔で居心地のよい空間の提供 *地域のみなさんとのコミュニケーション *娯楽の提供 *各地区公民館との連絡 *人的要因を含めた管理運営 *業務に関わる事務作業や手続きなど *事務整理など *事務、貸館、図書館 *経理 *庶務 *指定管理となっているため、雇用関係や給料等の庶務 *職員の労務関係の事務処理 *施設維持管理、経理・人事・報告書等の事務全般 *施設維持管理 *施設の管理 *施設の運営事務処理、来館者への対応 *施設の清掃整備 *地区公民館の施設・付属設備の管理に関する事 *施設予約の受付 *施設利用のための手続き・準備 *施設利用者の調整、施設環境整備 *補修等の維持管理業務 *主催事業の実施運営 *寿大学・大学院の運営、図書に関する業務 *講師として学活動の実施 *図書貸出・予約・返却処理 *貸館、サークル活動の場 *貸館の管理 *貸館業務 *貸館処理 *文書の受付、貸館受付等 *舞台技術 舞台照明、音響係など *料金に関すること

実務上の比重が大きいものは何か聞いたところ、「地域における集いの場をつくる」が55.5%と最も多く、次いで、「学習プログラムを企画・実施する」の34.7%だった。

問4 研修について

(1) 業務に関する研修会への参加

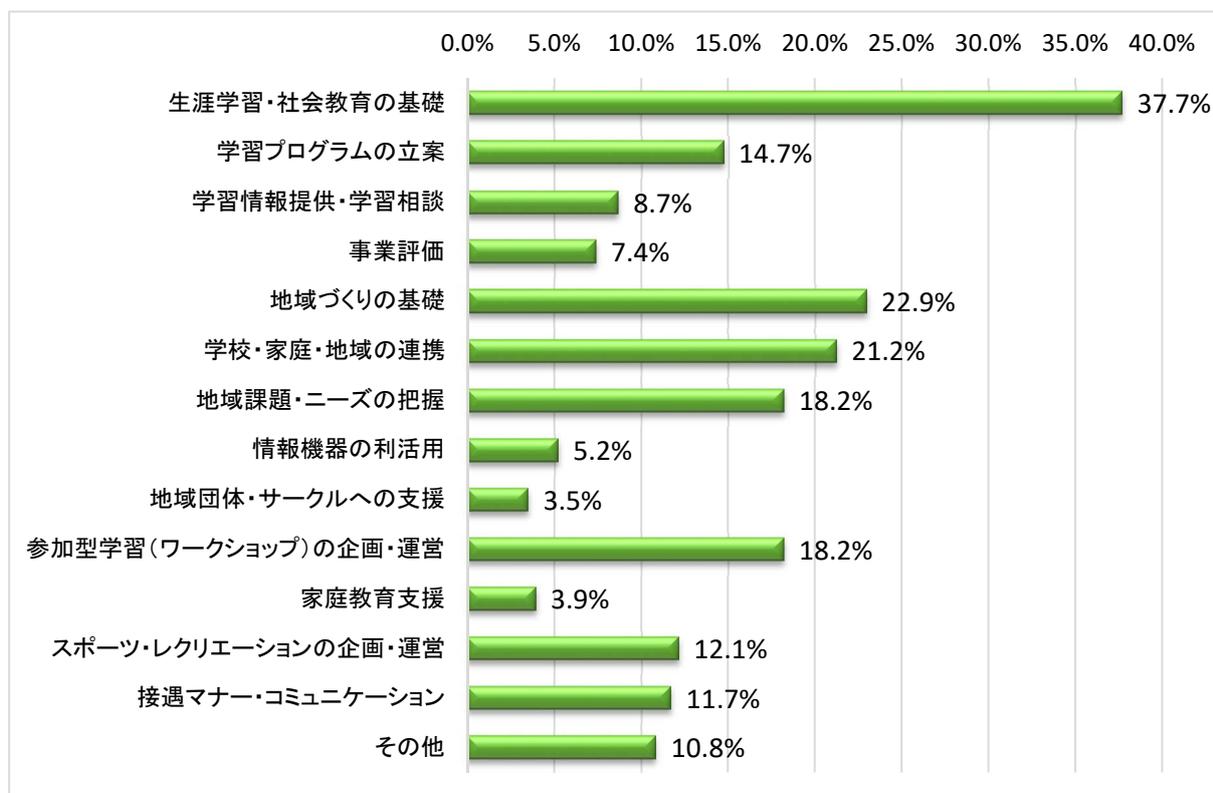
回答数 449



ここ1年間に、市町村等が実施する、業務に関する研修会等に参加したか聞いたところ、「はい」が51.4%、「いいえ」が47.2%だった。

(2) 参加した研修会の内容

回答数 231 (総数 453) ※複数回答有

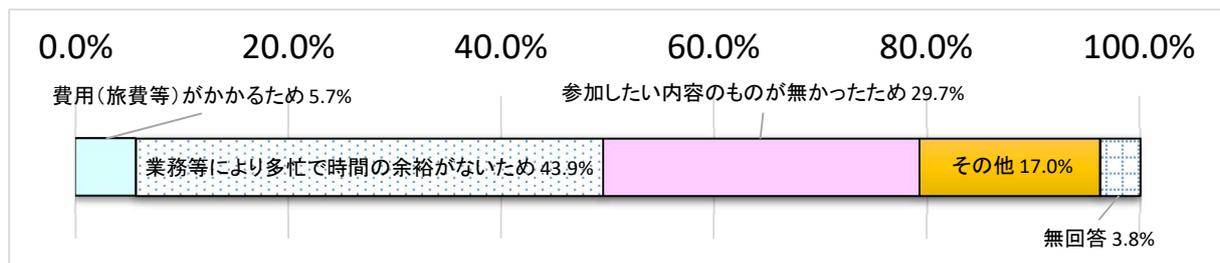


〈その他の記述〉 *AED 講習 *AED 研修 *労務管理 *子供の発達障害について *具体的支援の仕方 *寿大学 *救命講習 *災害系研修、ゴミ研修、契約研修 *特許庁主催の著作権セミナー *避難所運営 *食生活 *食に関すること *避難所開設にあたって *情報セキュリティ *災害時の対応 *地域防災について *防災士資格取得講座 *チラシ作り *アートマネジメント *電気技師、エネルギー関連の動向 *主事研修 *パソコン講座 *業務内容等の事務連絡 *コンプライアンス、公務員倫理、情報セキュリティ

前問で「はい」と回答された方に、参加した研修内容について聞いたところ、「生涯学習・社会教育の基礎」が37.7%と最も多く、次いで、「地域づくりの基礎」の22.9%だった。

(3) 参加しなかった理由

回答数 212 (総数 218) ※複数回答有

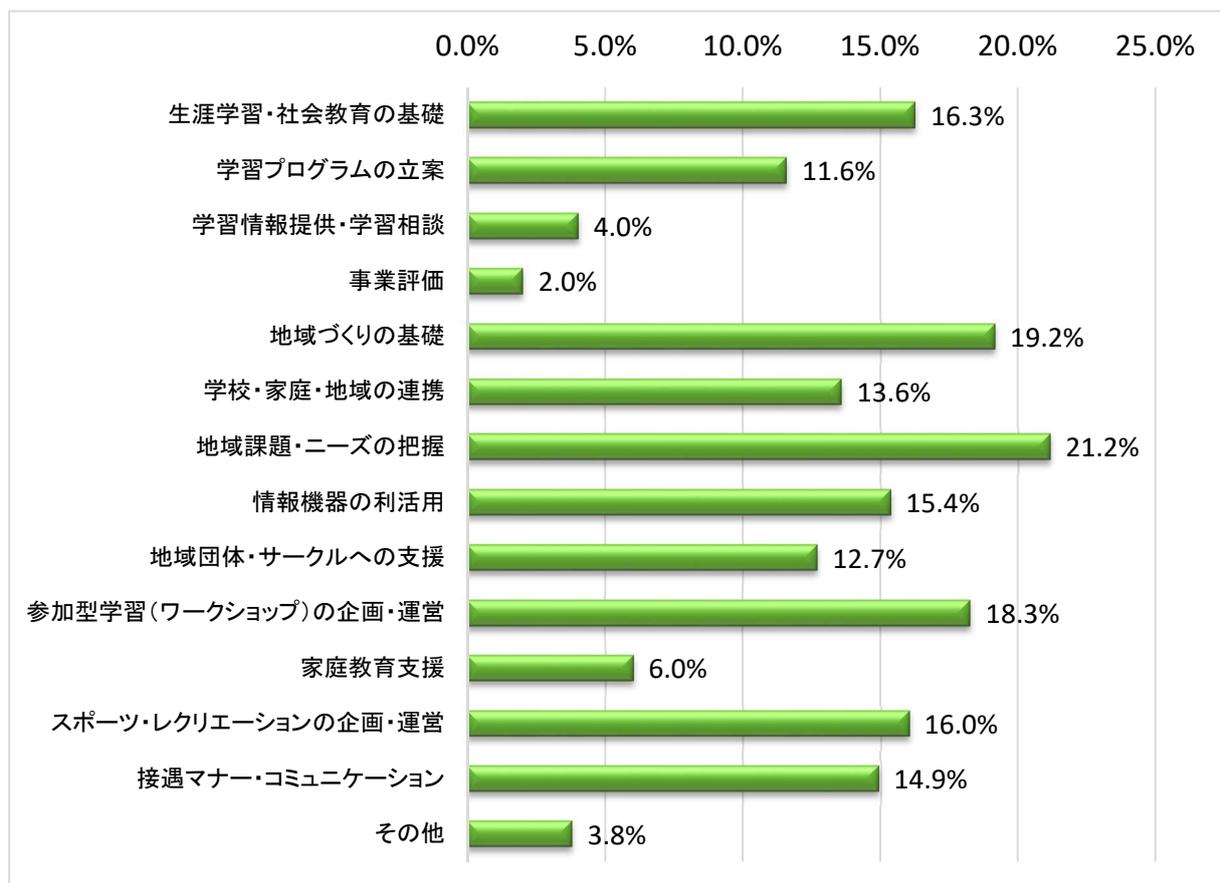


〈その他の記述〉 *臨時職員に研修会参加できるのかわからない。そんな話を聞いてもないので。 *研修が無い *業務上、全員の参加は無理 *上司からの指示が無かったため *研修対象外 *当日従事職員が不足するため研修会がなかった *立場上研修はない *そういう機会に恵まれなかった *参加するように言われなかった *参加する職員の順番があり、回ってこないため *夜間業務要員のため *職務は受付雑用のため *担当でないため。参加対象ではないため。従事内容にあたらなため。 *就業したばかりだから *臨時職員で行ったことがない *施設管理人のため *2019年まで仕事(土木) *講習には参加

前々問で「いいえ」と回答された方に、参加しなかった理由について聞いたところ、「業務等により多忙で時間の余裕がないため」が43.9%と最も多かった。

(4) 今後参加したい研修

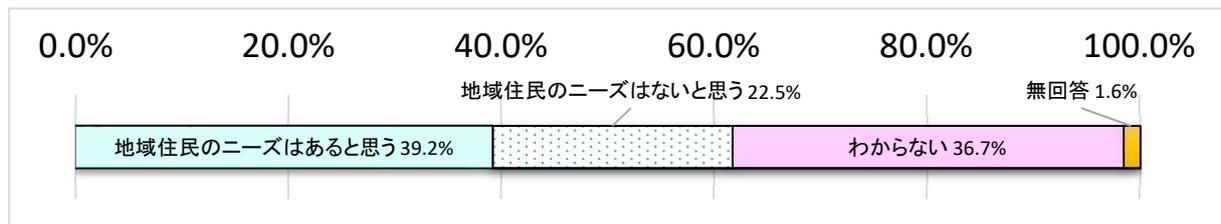
回答数 449 (総数 785) ※複数回答有



〈その他の記述〉 *避難所開設のノウハウ習得 *法令、通達等の総合的基礎知識 *施設の管理運営について *グローバル研修 *職務上必要ないと思われる *存在が相手にされていないので考えられない。職員と臨時職員の業務の線引きが時により職員により不鮮明で振り回されているような感じ。必要となるのかわからない。 *職務分担が施設維持管理のため、今のところは特にない *精神面、内面的改善につながるもの *自主防災組織の具体的訓練について *任意団体や町内会の合併 *施設管理人のため参加不可 *高年齢のため管理のみ *事務処理の基礎、執務マニュアル等

今後参加したい研修内容について聞いたところ、「地域課題・ニーズの把握」が21.2%と最も多く、次いで、「地域づくりの基礎」の19.2%だった。

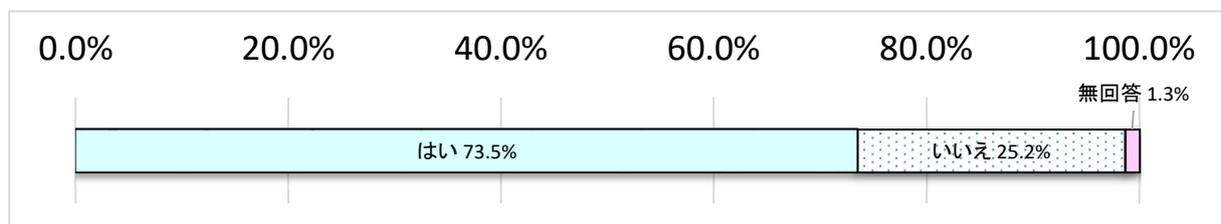
問5 社会人のキャリア形成を支援する取組として、若者・女性の就業や起業に向けた学び直しに関連する講座のニーズ 回答数 449



若者・女性の就業や起業に向けた学び直しに関わる講座について聞いたところ、「地域住民のニーズはあると思う」が39.2%と最も多く、次いで、「わからない」の36.7%だった。

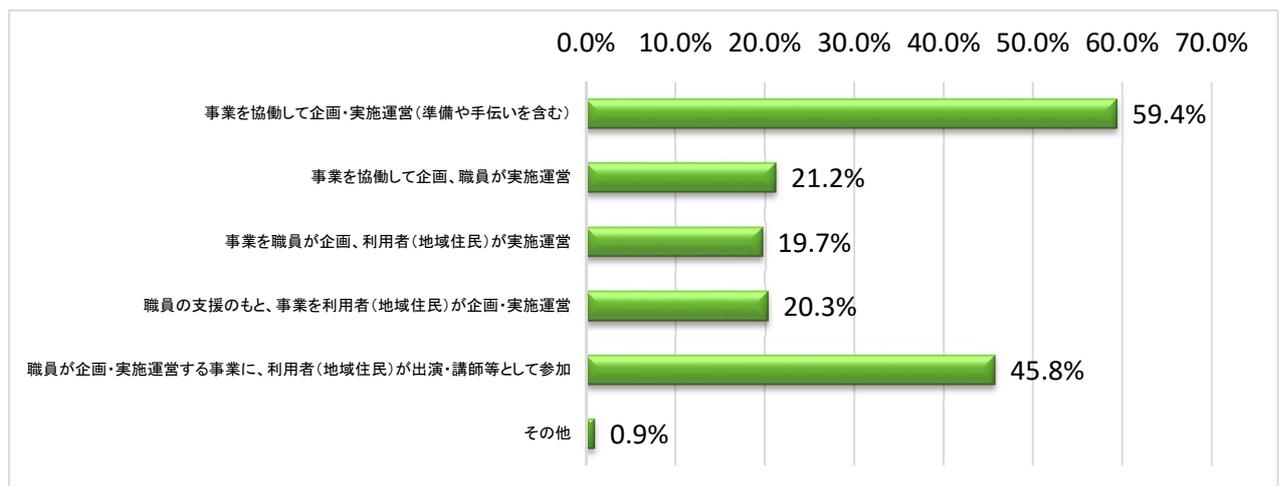
問6 主催事業における利用者（地域住民）との協働について

(1) 利用者（地域住民）と協働したことがあるか 回答数 449



主催事業を利用者（地域住民）と協働して実施したことがあるか聞いたところ、「はい」が73.5%と過半数を占めた。

(2) 協働の形態 回答数 330（総数 552）※複数回答有

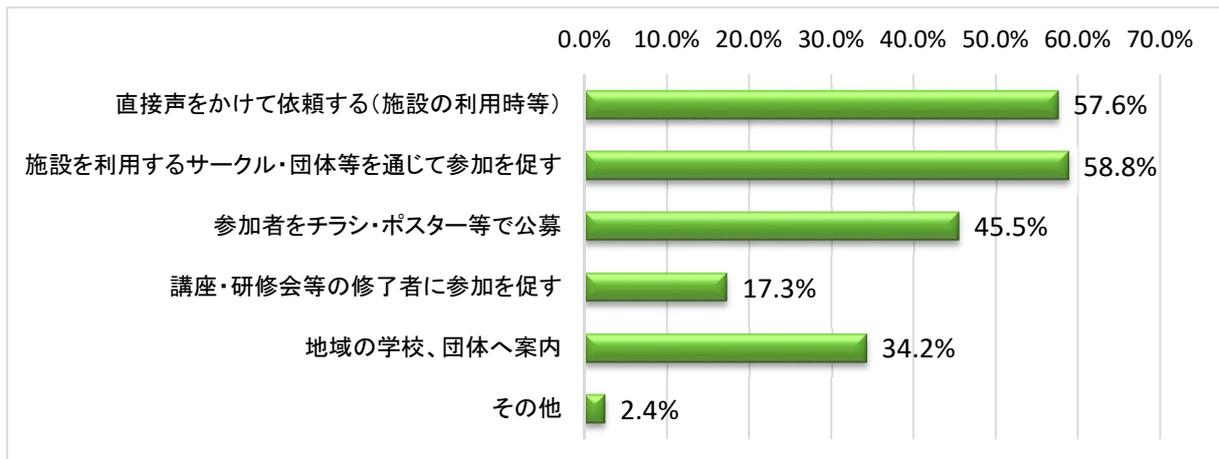


<その他の記述> *よくわからない *公民館まつり、クリスマス会

利用者（地域住民）と協働して実施した事業の形態について聞いたところ、「事業を協働して企画・実施運営（準備や手伝いを含む）」が59.4%と最も多く、次いで、「職員が企画・実施運営する事業に、利用者（地域住民）が出演・講師等として参加」の45.8%だった。

(3) 協働の働きかけ

回答数 330 (総数 712) ※複数回答有

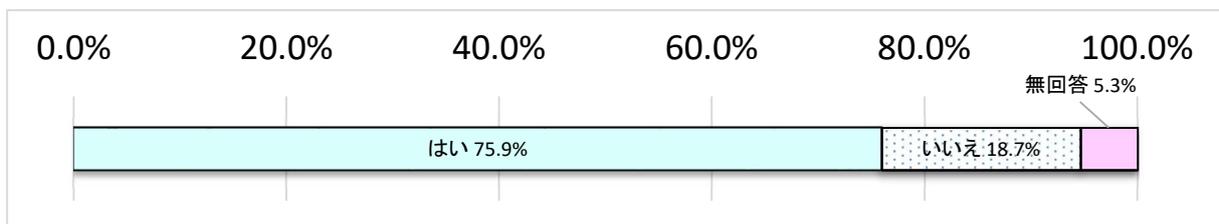


<その他の記述> *寿大学 *実行委員会の立ち上げ、会議実施 *利用者(地域住民)自ら公民館へ売り込みがあった *地域の町会や公民館への案内

利用者(地域住民)との協働の働きかけ方について聞いたところ、「施設を利用するサークル・団体等を通じて参加を促す」が58.8%と最も多く、次いで、「直接声をかけて依頼する(施設の利用時等)」の57.6%だった。

(4) 今後、協働して事業を実施したいか

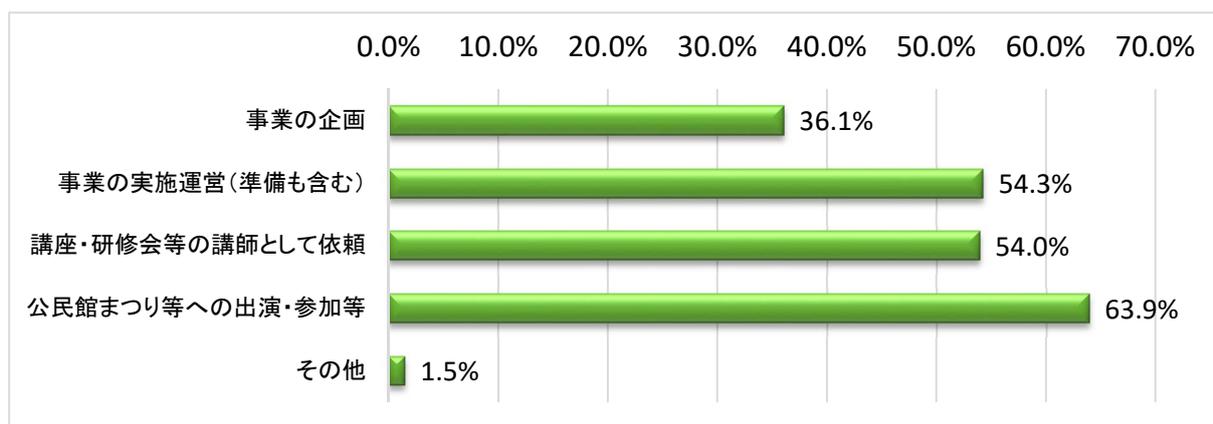
回答数 449



今後、利用者(地域住民)と協働して事業を実施したいか聞いたところ、「はい」という回答が75.9%と過半数を占めた。

(5) 今後、協働して事業を実施したいと考えている形態

回答数 341 (総数 715) ※複数回答有



〈その他の記述〉 *4 はすでに行っているが、1・2・3については内容等を細かく分析し質疑応答をしながら行うことが必要

今後、利用者（地域住民）と協働して事業を実施したいと考える形態について聞いたところ、「公民館まつり等への出演・参加等」が63.9%と最も多く、次いで、「事業の実施運営（準備を含む）」の54.3%、「講座・研修会等の講師として依頼」の54.0%だった。

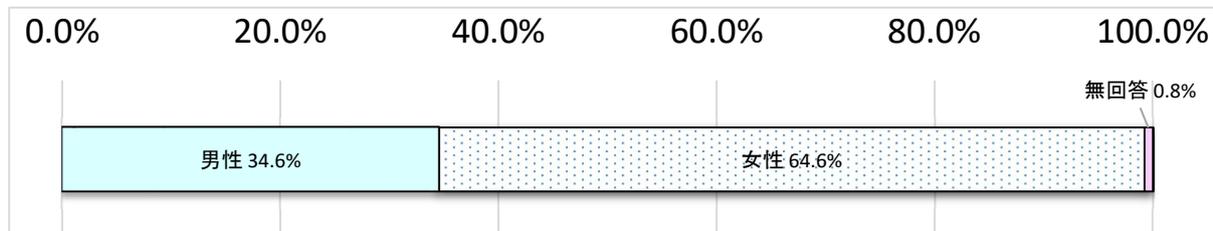
3 利用者の意識調査 利用者宛の調査票の回答の結果

◎結果数値（パーセント＝％）は、少数第2位を四捨五入して少数第1位まで表示しています。
標準の有効回答数はn＝882ですが、質問の分岐により回答者が絞られる場合はnの値が変動します。

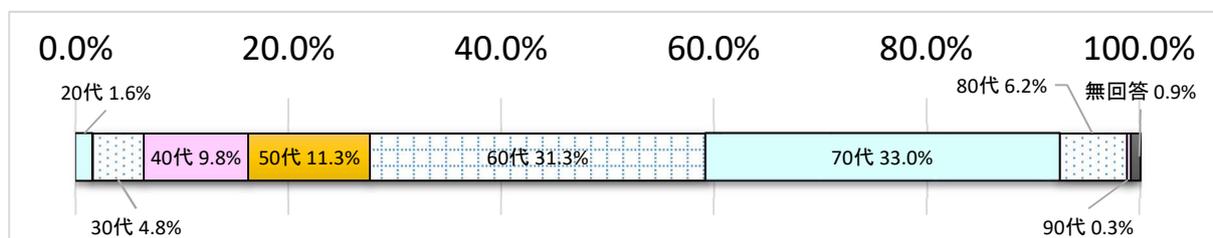
○属性について

回答数 882

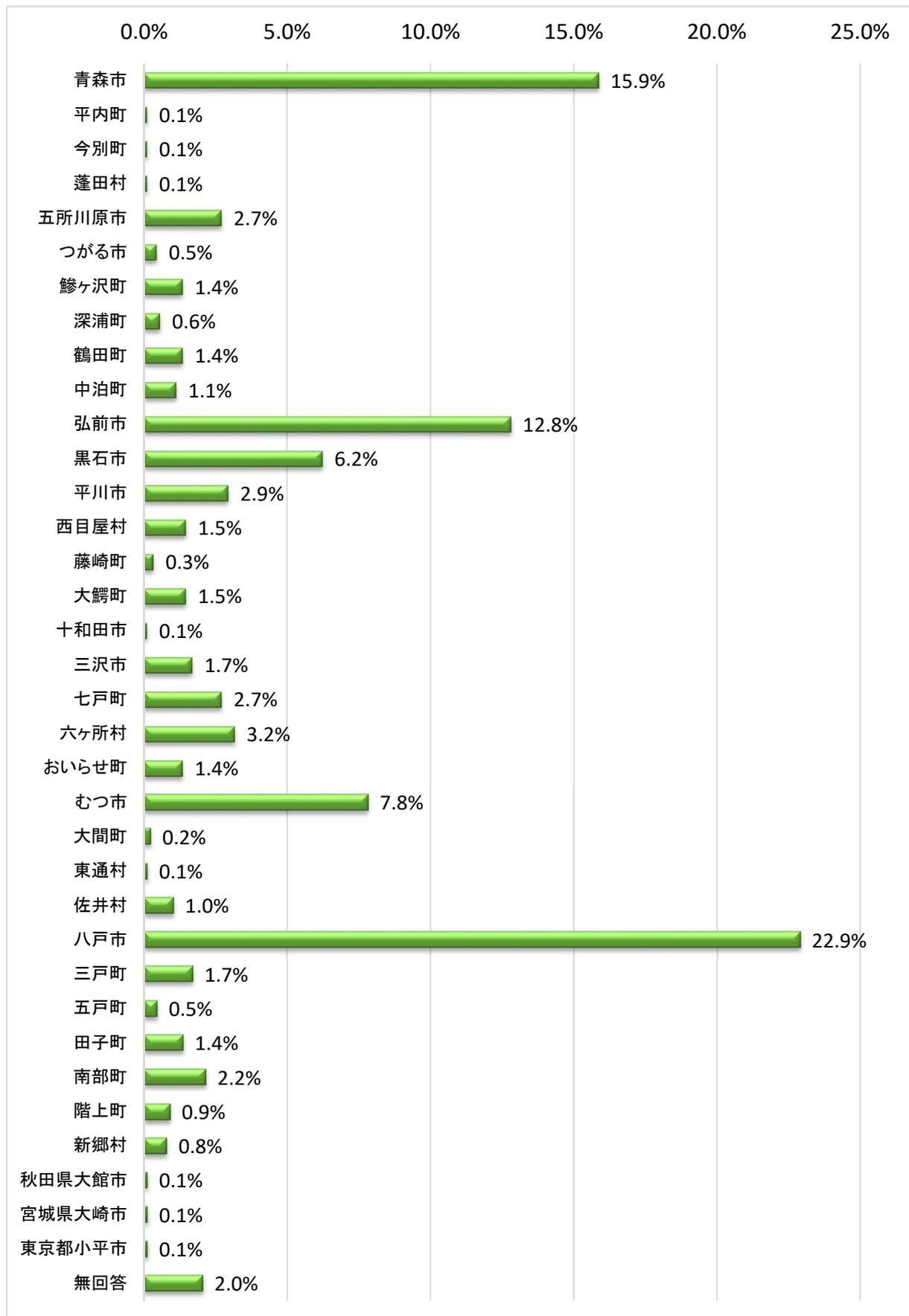
性別



年齢



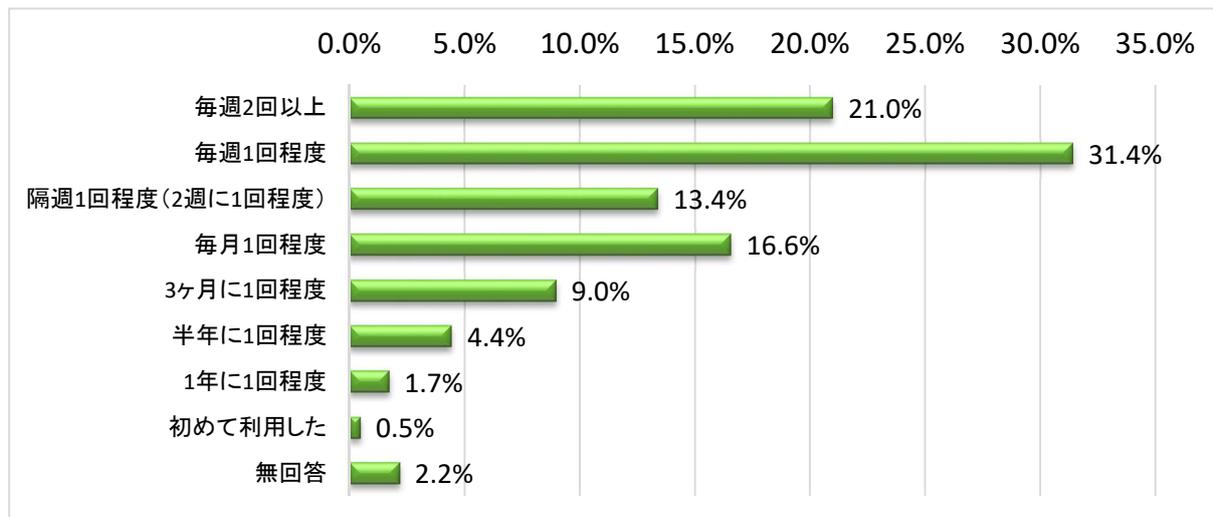
居住地



問1 公民館の利用について

(1) 公民館の利用回数

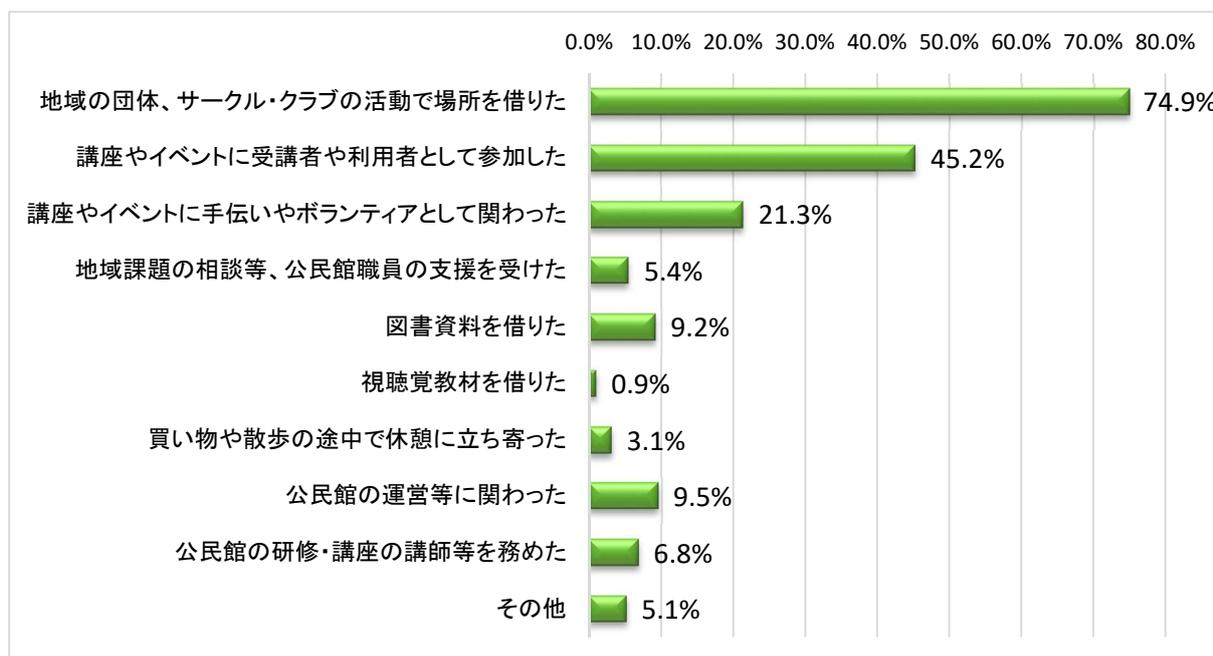
回答数 882



ここ1年間の利用頻度(回数)を聞いたところ、「毎週1回程度」が31.4%と最も多く、次いで、「毎週2回以上」の21.0%だった。

(2) 利用目的

回答数 882



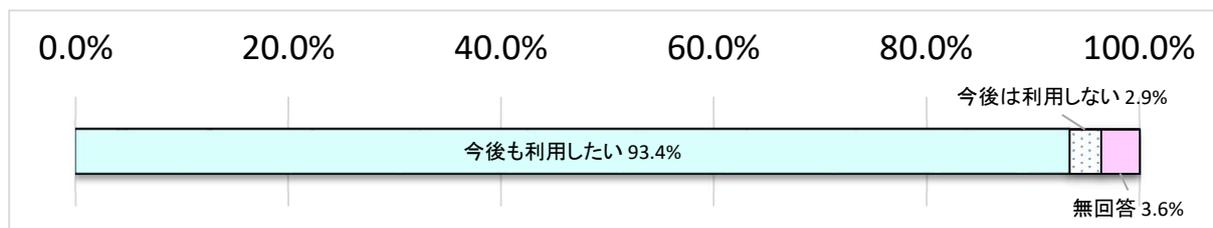
〈その他の記述〉 *カワイ音楽教室 *ゲートボール *サークル活動 *サークル活動(大正琴・コーラス) *スポーツ(パウンドテニス) *プール *りんごクラブ送迎、選挙など *会議、セミナー *学童保育 *関野準一郎などの展示を鑑賞した *郷土芸能(神楽練習等) *健康診断、検診 *公民館まつり *仕事 *事業で借りている *自主防災会、避難訓練の打ち合わせ等 *習い事の練習場所として *図書を借りた *選挙の投票 *葬儀 *村イベント終了後の反省会 *体育の授業 *地区・総会・婦人会の総会など *町内会、貼合町内会など会議の場として *町内会配布物、所属団体会議資料などの印刷のため、印刷機を借用した *南部町カラオケクラブ *放課後クラブを開設しているので仕事でも時々きます *役員会、講習会 *料理教室 *トイレを借りた *私は公民館協力会の副会長で、公民館より依頼があればすべて協力しています

どのように利用したか聞いたところ、「地域の団体、サークル・クラブの活動で場所を借りた」が74.9%と最も多く、次いで、「講座やイベントに受講者や利用者として参加した」の45.2%だった。

問2

(1) 今後の利用予定

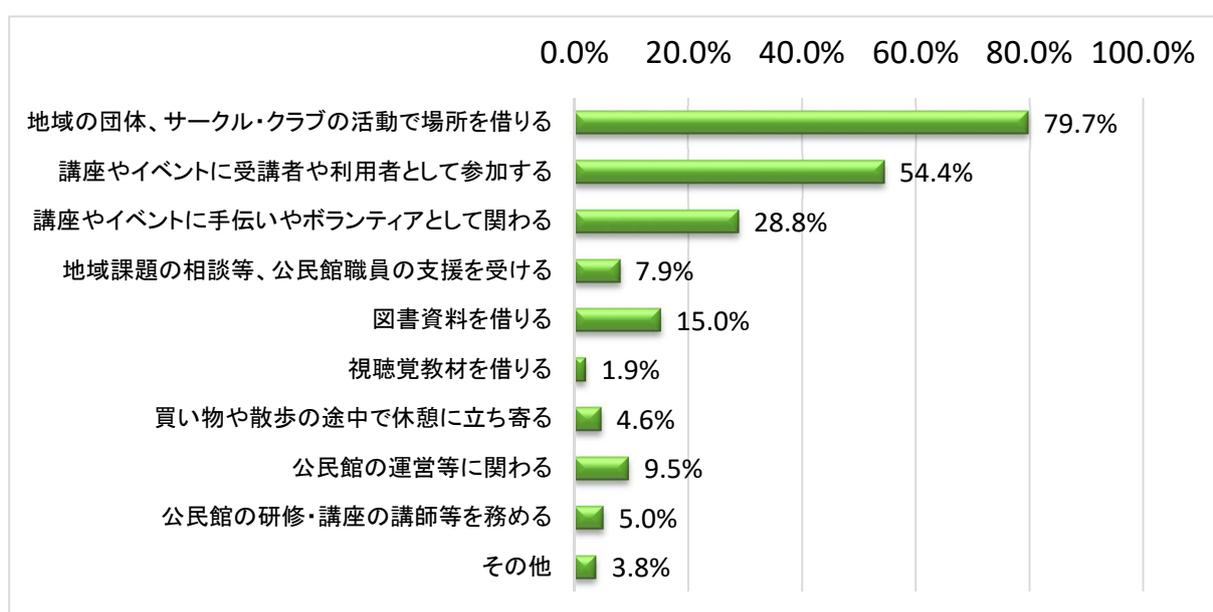
回答数 882



今後、公民館を利用したいか聞いたところ、「今後も利用したい」が93.4%と大多数を占めた。

(2) 利用する場合の目的

回答数 824 (総数 1,735) ※複数回答有

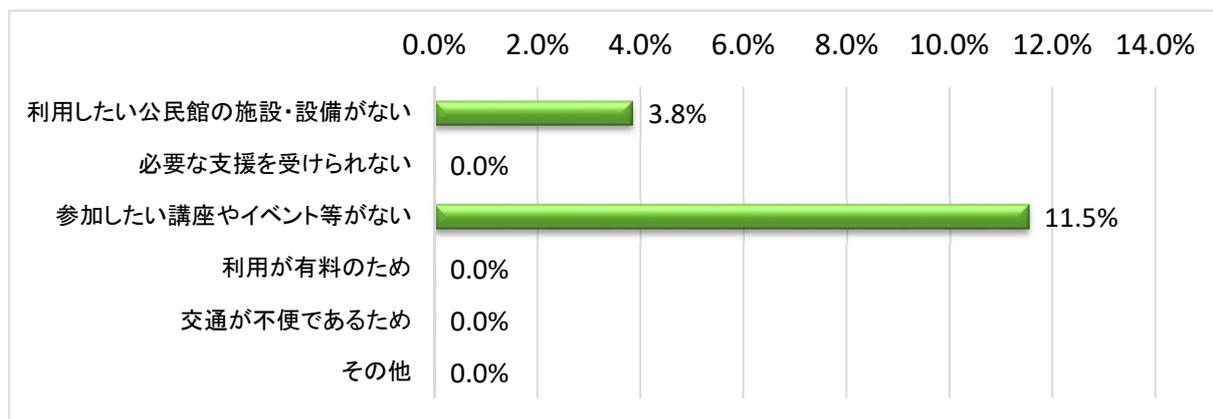


〈その他の記述〉 *カワイ音楽教室 *クラブ *ゲートボール *スポーツ *プール *印刷機の借用 *会議、セミナー *学
童保育 *関野準一郎などの作品展示を鑑賞する *郷土芸能 *仕事 *社協・民児協会議など *習い事の練習場所として
*親睦をはかる *図書利用 *葬儀 *体育の授業 *定期的な演劇公演 *反省会 *トイレを借りる

前問で「今後も利用したい」と回答された方に、今後の利用の仕方を聞いたところ、「地域の団体、サークル・クラブの活動で場所を借りる」が79.7%と最も多く、次いで、「講座やイベントに受講者や利用者として参加する」の54.4%だった。

(3) 利用しない場合の理由

回答数 26 (総数 4) ※複数回答有

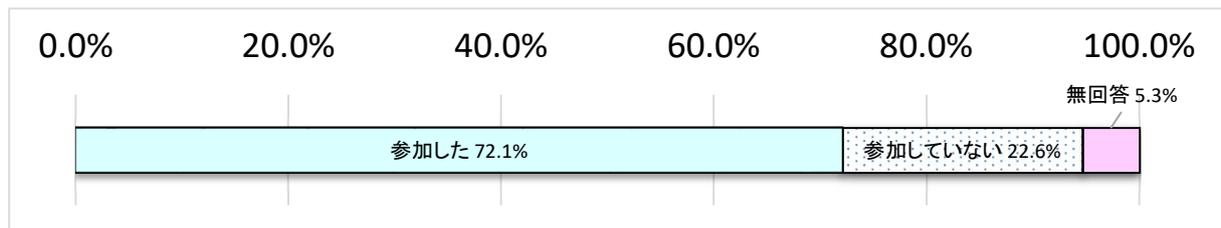


前々問で「今後は利用しない」と回答された方に、その理由を聞いたところ、「参加したい講座やイベントがない」という回答が 11.5%と最も多く、次いで、「利用したい公民館の施設・設備がない」の 3.8%だった。

問3 公民館が実施する講座やイベントについて

(1) 講座・イベントへの参加

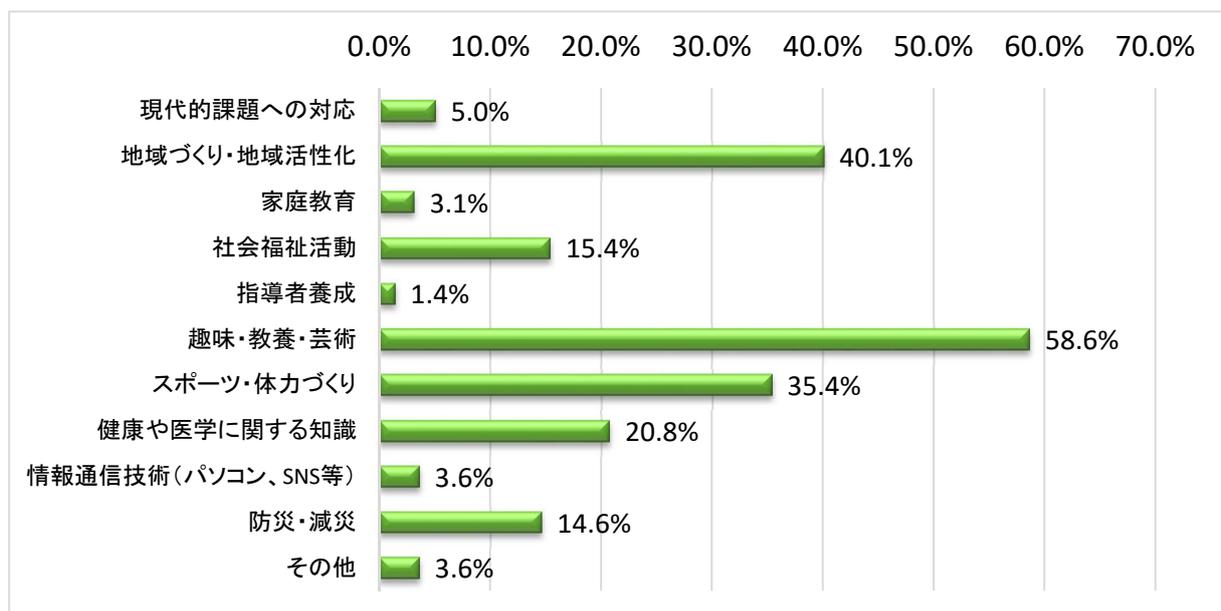
回答数 882



ここ1年間に公民館が実施する講座・イベントに参加したか聞いたところ、「参加した」という回答が72.1%と過半数を占めた。

(2) 参加した講座・イベントの内容

回答数 636 (総数 1,283) ※複数回答有

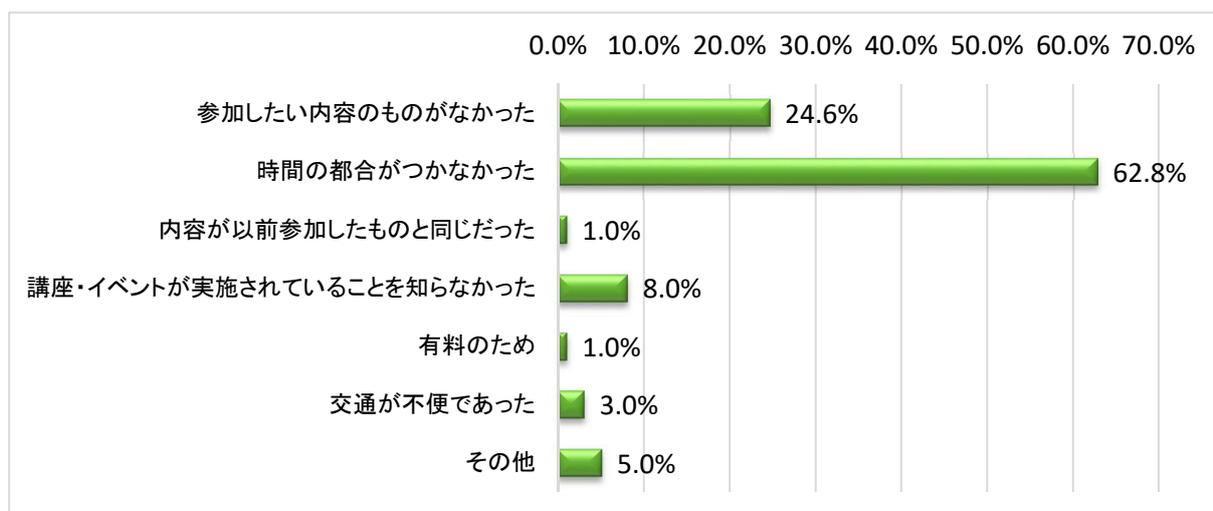


〈その他の記述〉 *7月納涼パーティー、10月文化祭～クラブ芸能発表会 *市民センター祭り *センターまつり *公民館まつり *文化センターフェスティバル *文化祭 *文化祭の設置・手伝い *料理 *みそ作り *救命法 *大掃除、樹木剪定

前問で「参加した」と回答された方に、参加した講座・イベントの内容について聞いたところ、「趣味・教養・芸術」が58.6%と最も多く、次いで、「地域づくり・地域活性化」の40.1%だった。

(3) 参加しなかった理由

回答数 199 (総数 210) ※複数回答有

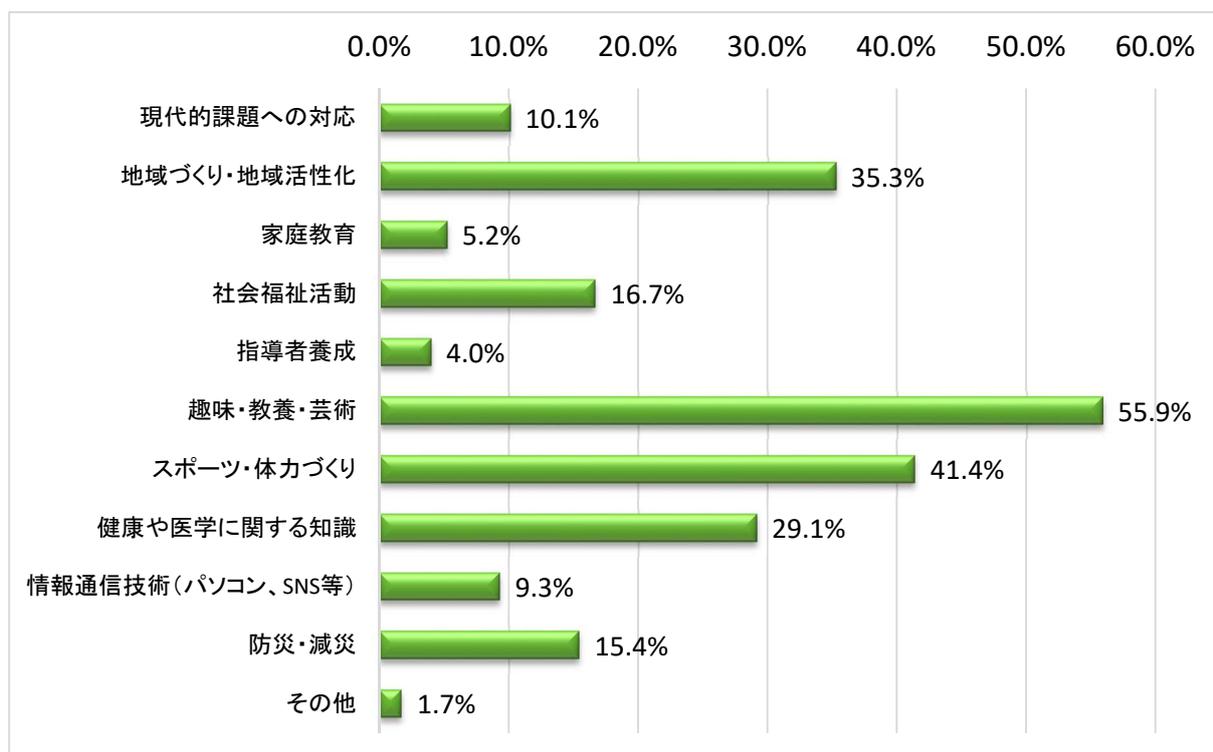


〈その他の記述〉 *足が悪く、来ることができなかった *都合が悪かった *人数不足 *イベントの内容が届いていない為
*歩くのが困難 *怪我をして入院し、その後大事をとった *講座、イベントがなかった

前々問で「参加していない」と回答された方に、その理由を聞いたところ、「時間の都合がつかなかった」が62.8%と過半数を占めた。

(4) 今後、参加したい講座・イベント

回答数 882 (総数 1,976) ※複数回答有



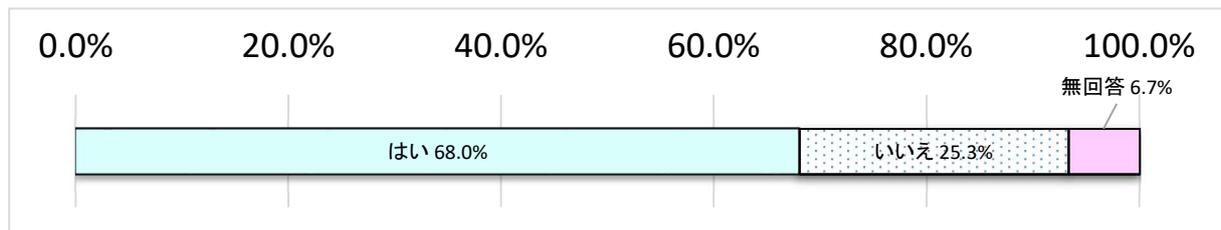
〈その他の記述〉 *カラオケクラブ *ゲートボール *センター祭り *公民館まつり *弘前市近郊の歴史講座、掃除、剪定
*文化講演会や弘前市の出前講座の開催

今後どのような講座・イベントに参加したいか聞いたところ、「趣味・教養・芸術」が55.9%と最も多く、次いで、「スポーツ・体力づくり」の41.4%だった。

問4 公民館への協力について

(1) 公民館主催の事業やイベントへの協力

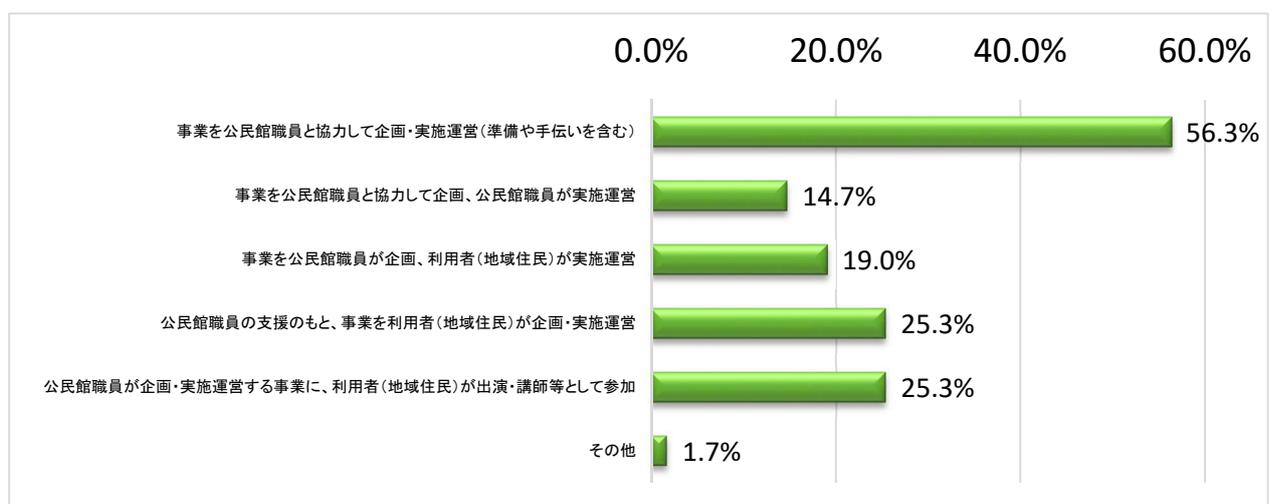
回答数 882



公民館主催の事業やイベントへの協力の有無を聞いたところ、「はい」が68.0%、「いいえ」が25.3%だった。

(2) 協力の仕方

回答数 600 (総数 854) ※複数回答有

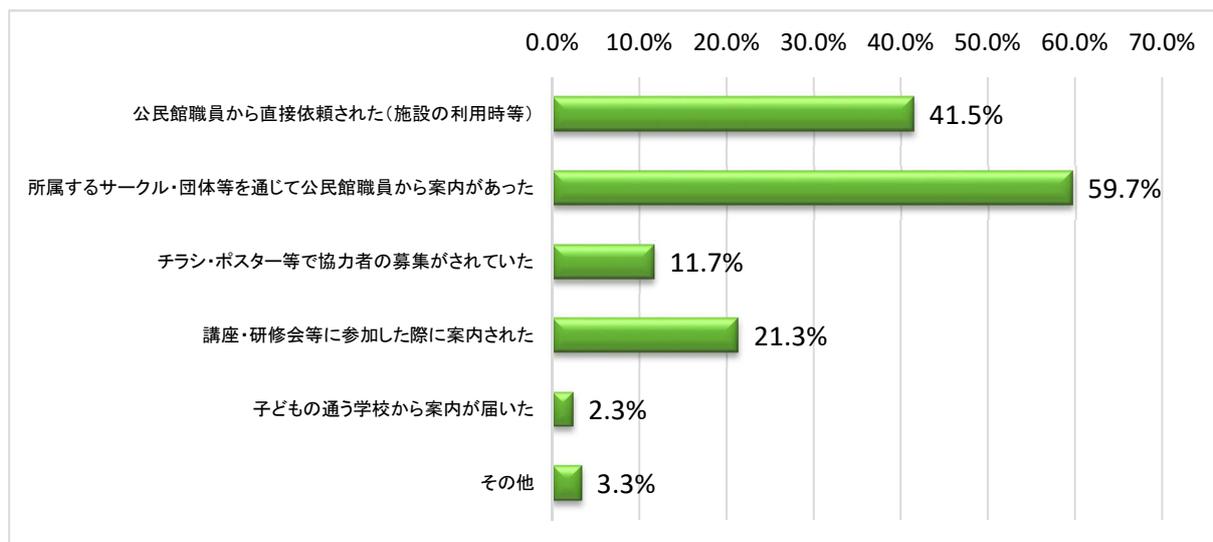


<その他の記述> *公民館のアイデアで参加した *文化祭への参加、協力 *文化祭への応援、会場設営 *私は公民館協会の副会長で、公民館より依頼があればすべて協力しています

前問で「はい」と回答された方に、公民館の事業への協力の仕方について聞いたところ、「事業を公民館職員と協力して企画・実施運営(準備や手伝いを含む)」という回答が56.3%と最も多かった。

(3) 協力のきっかけ

回答数 600 (総数 839) ※複数回答有

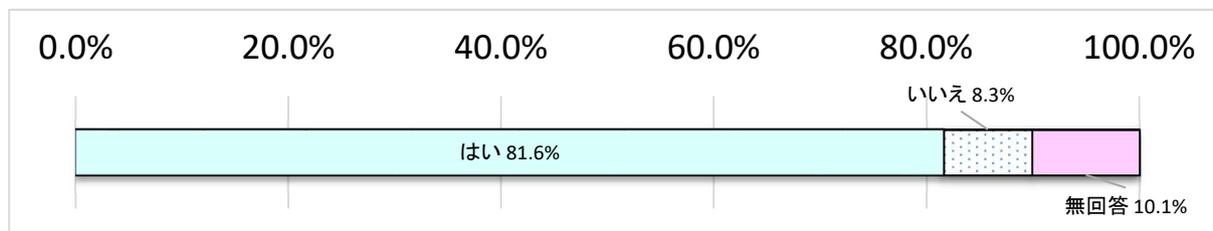


〈その他の記述〉 *東京都に住んでいた時にボランティアでパソコン相談に従事していた *深浦町でも何か協力できるのではないかと考えて公民館に相談した *広報 *地域の役員になっていたので *健康増進を目的とし、自動的に集まり、時にはおしゃべりやお茶、旅行など *団体として集いの場が必要となり、利用する *下北美術展への協力 町内会活動 *公民館協会役員として *町内会長から誘われて *公民館の大きな行事があるとき手伝い *町内 *町内会 *私は公民館協会の副会長で、公民館より依頼があればすべて協力しています *サークルよりお願いしている

公民館への協力はどのようなきっかけだったのか聞いたところ、「所属するサークル・団体等を通じて公民館職員から案内があった」が59.7%と最も多く、次いで、「公民館職員から直接依頼された(施設の利用時等)」の41.5%だった。

(4) 今後、公民館に協力したいか

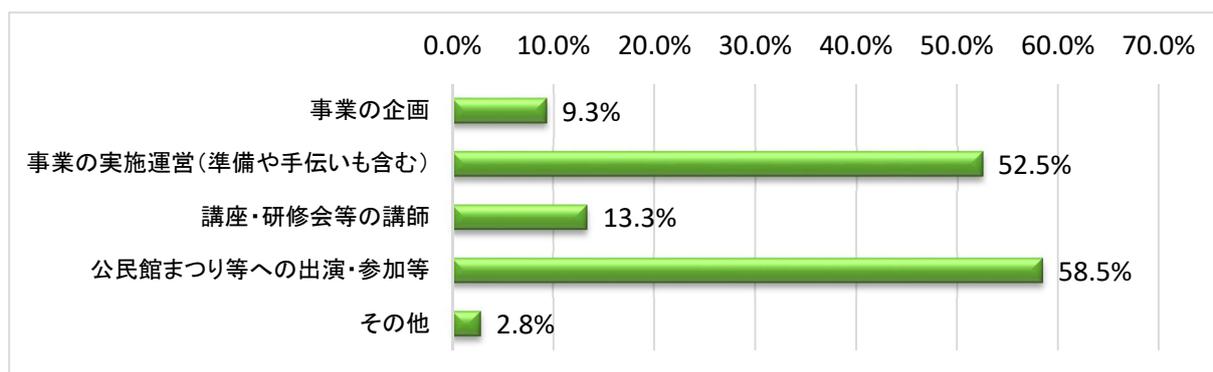
回答数 882



今後、公民館に協力したいか聞いたところ、「はい」が81.6%と過半数を占めた。

(5) 今後の公民館への協力の仕方

回答数 720 (総数 982) ※複数回答有

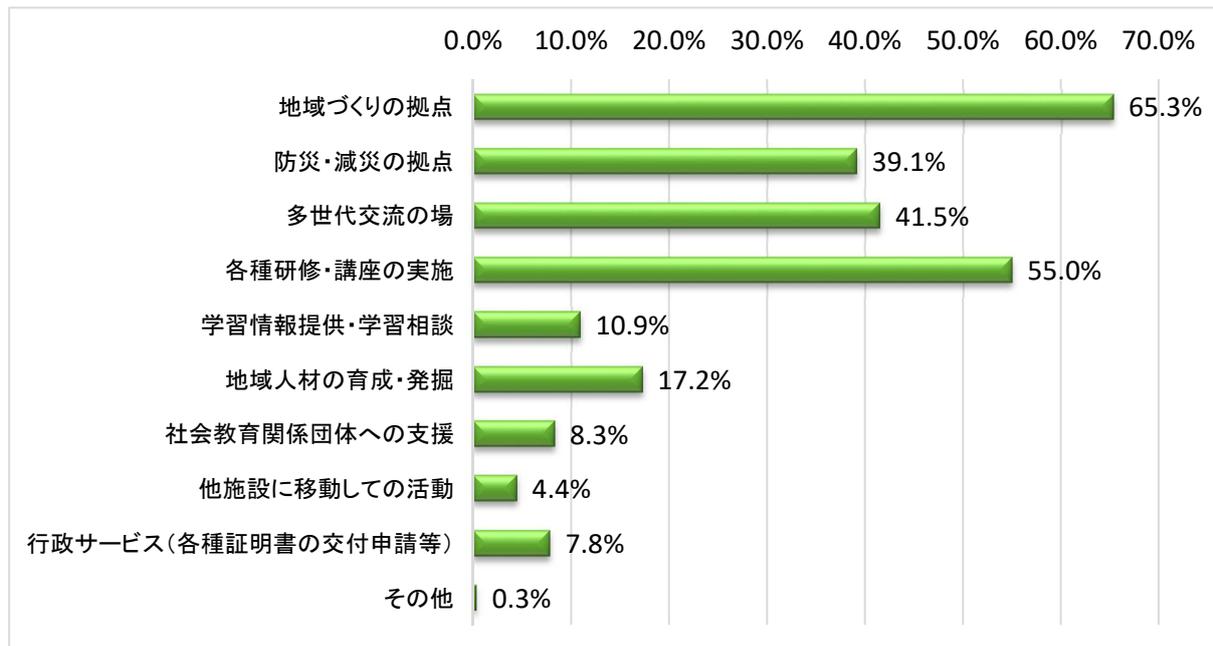


〈その他の記述〉 *公民館の事業に参加する *公民館祭りの準備 *研修 *自主クラブの講師 *卓球の練習 *協力できることに協力。上記の企画とくらなくても内容次第です。 *利用者として参加

前問で「はい」と回答された方に、今後の公民館への協力の仕方について聞いたところ、「公民館まつり等への出演・参加等」が58.5%と最も多く、次いで、「事業の実施運営（準備や手伝いを含む）」の52.5%だった。

問5 公民館に期待する事項

回答数 882 (総数 2,204) ※複数回答有



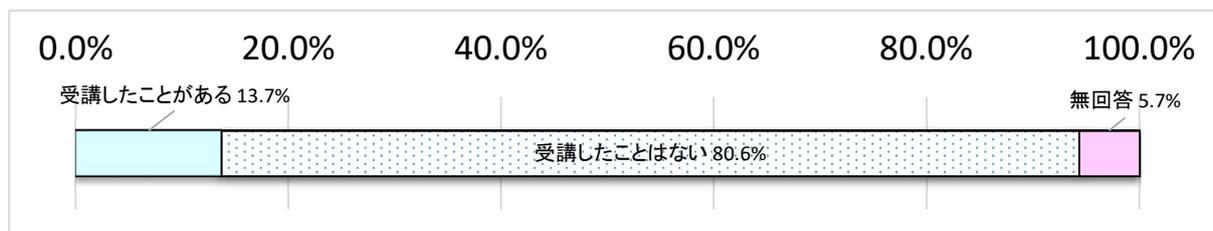
〈その他の記述〉 *職員のマナー、態度の改善 *各種団体（サークル）の順次（年1度は秋の文化祭だが、各季1度位のサイクルで）成果発表（展示その他）※場所が必要（前はあった！）

公民館に期待することは何か聞いたところ、「地域づくりの拠点」が 65.3%と最も多く、次いで、「各種研修・講座の実施」の 55.0%だった。

問6 社会人のキャリア形成を支援する取組について

(1) 若者・女性の就業や起業に向けた学び直しに関連する講座の受講

回答数 882



若者や女性の就業・起業に向けた学び直しに関わる講座を受講したことがあるか聞いたところ、「受講したことはない」が 80.6%と過半数を占めた。

(2) 今後、受講してみたいか

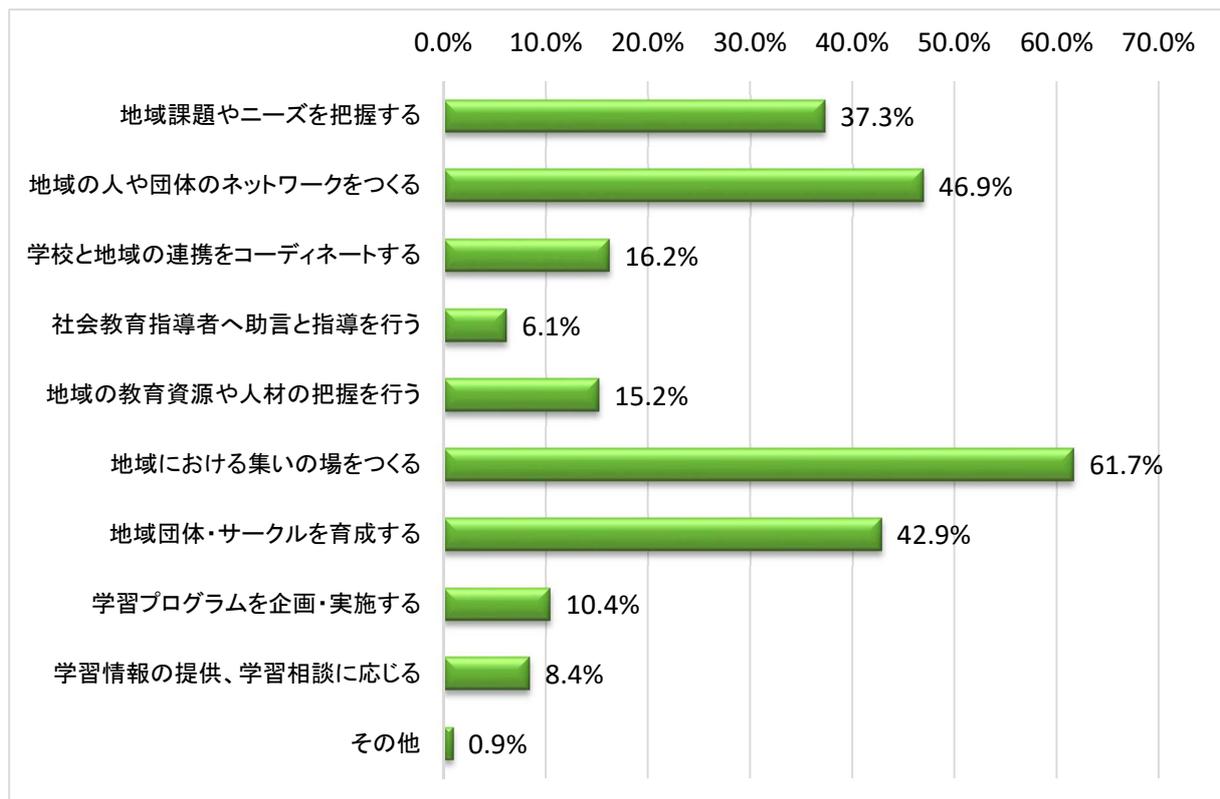
回答数 882



若者や女性の就業・起業に向けた学び直しに関わる講座が行なわれるのであれば、今後受講してみたいと思うか聞いたところ、「受講してみたい」が 37.8%と最も多く、次いで、「よくわからない」の 37.4%だった。

問7 公民館に期待する役割

回答数 882 (総数 2,170) ※複数回答有



<その他の記述> *職員は大変と思う。地域の人をお願いした方がよい。 *そこまで求めていない。普通に業務をしていただければ問題ない。 *職員には期待は無い。逆に使用者側に任せること。 *他のグループと平等な接遇、対応 *利用しやすい雰囲気、環境の拡大

公民館に期待する役割は何か聞いたところ、「地域における集いの場をつくる」が61.7%と最も多く、次いで、「地域の人や団体のネットワークをつくる」の46.9%だった。

問8 開講してほしい講座や実施してほしい研修、施設の整備等、公民館に望むこと

[東青地区]

*アンケートの結果を各公民館へ張り出して欲しい。問が難しい部分がありすぎ。なかなか書けないと思う。望むところはたくさんあるが時間が足りなくて書けない。
*公民館について理解できてない(目的)。
*防災、減災に少しずつ開講、継続していただけたらと思います。
*園芸、書道続けてほしい。
*すぐ思いつかないのですが。高齢者は必ずヒザ、コシ、カタが痛いといいます。予防法や痛みを緩和する集まりがあってもいいのかしら？
*東部市民センターは玄関からの窓口が小さく、中にいる職員の顔がよく見えないのももう少し開放的に改装し交流できたら・・・と思う(ドアの上部をガラスにするとか・・・)。
*寒い時、体育館に暖房をお願いします(冬季中)。
*施設の整備、特に陶芸窯が古く、故障がたびたびあるので新設を希望します。
*ただただありがたい事だけです。又、職員に感謝感謝です。
*老老介護の講座
*色々な講座を実施していただいているので満足しています。職員の方も親切に接してくれるので今のところ満足しています。
*昨年、扇風機を設置して頂いたが、小さいので一部しか風がこない。容量の大きな扇風機が必要！(高齢者の利用も多いので熱中症対策は気になる)
*絵手紙
*スマホ教室などやってほしいです。
*臨機応変に柔軟な対応をしてほしい。
*休館日や夜間の図書返却ポストを作ってもらいたい。
*開館を午前9時にしてほしい。
*防災研修
*職員は地域の人(児童・高齢者を含めて)のことを考えて、講座や研修を実施しているので満足であると同時に感謝している。
*このままで、行事など頑張ってほしい。
*抽選時対応職員の接客を笑顔で対応してほしい。
*防災、その他
*人命救助の仕方、健康食事療法
*問7に関連して、他の市民センターに登録している団体等(サークル)を種類毎に分類し、その情報の開示。それによりサークル相互の繋がりが生まれると思う。分類としては運動系(水泳・卓球・バレー・・・)、文化系(合唱・吹奏楽・カラオケ・将棋・・・)、伝統芸能系(詩吟・能・手踊り・はやし・・・)等。
*中央市民センターは空調が必要です。
*防災に関する講座を開講してほしい。
*今までとかわりなく講座や研修などを実施してほしい。
*現状で良いです。
*施設の整備、利用法。回数を増やして広報して多くの人に知ってほしい。
*手品、写経、デッサン、簡単な彫刻、センター祭り中に体力測定等はどうでしょうか。
*高齢化時代となりましたので、地域の集いを実施して、ボケ防止のために賑やかに笑える会合ができればよいと思います。公民館の職員さんには毎度お世話になって感謝しております。
*今実施している講座で内容を充実してほしい。その為には講座開講月の取得日がなかなか取れないので、現在の内容充実しか考えられない。そこで施設の問題があるので具体的に検討が必要。
*急に聞かれても思い浮かばないので、アンケート(要望書)のかたちで意見を拾ってはどうか。
*受付で普通にあいさつ、マナー、普通にして頂くのが一番だと思います。
*高齢になると体を動かすことが大変です。ラジオ体操講座とかも良いと思います。今は写経を習いたいなあと思っています。
*多世代交流の場を作り、老若男女が一緒に楽しめる事業の企画・実施(多世代交流の料理教室やゲーム大会など)。*施設の雨漏りや破損箇所などが生じた場合は速やかな補修対策を行い、利用者に不便をかけないようにお願いしたい。
*満足している。多方面での活躍を期待しています。

*市民センターの数が足りていないように思います。 *交流の場を考えるなら Wi-Fi あってもいい気がします
*地域の皆さんが音楽に合わせて手・足・頭・身体をまんべんなく動かす運動が 3B 体操です。効果が現れ会員は仲良く楽しく元気になっています。シニアの皆様は体験していただく機会をぜひ作ってもらい沢山の元氣なそして健康な方が増えていってくればうれしく思います。体験の講座の機会と実施を切に望みます。
*ボランティア活動の団体愛好会に対して施設の提供を望む *施設の未使用の時は回数に関係なく使用を認めてほしい *施設側で光熱費の負担が予想される時に使用を渋るのをやめてほしい。

[西北地区]

*マジック等、楽しくなるような講座。人生 100 歳時代をどう生きるかなど。健康でいられるような研修など。
*郷土料理教室（後世に残したい）、世代交流・国際交流（一緒にやるとおもしろい）
*料理教室
*料理、手芸
*私、高齢者は現状のままで満足です。
*暖房設備を取り入れてほしい（故障ありの部屋があるため）。
*地域住民が足を運びやすいように使いやすく、職員の対応も十分に満足できるよう配慮をこのまま維持してほしいと思います。
*ヨガサークルに参加しています。長く続けてほしい。
*パソコン教室、英会話教室。天井の強度が少し心配です。夏に網戸があれば嬉しいです。いつも気持ちよく利用させていただき感謝しています。
*エアコン設備
*スマートフォンの使い方
*ホールや会議室を利用しますが、机やイスなどを新しい物にしてもらいたい。

[中南地区]

*レザークラフト
*高齢者が元気で生活出来る為に今からでも出来る運動、食事のアドバイス
*高齢者に生きていく意欲と希望を抱かせる内容（病と取り組んで生きていく対策方法）等
*めずらしい料理の研修、陶芸もやってみたい。
*カメラの撮り方、SNS での情報発信など
*以前、社員研修で冠婚葬祭に出席する祭のマナーについて教えて頂いたのですが、頻繁に出席する事がない為忘れてしまっている、もしくは、正しいと思っている事が間違っていたりするので、そのような講座があってもよいのではないかなと思います。
*親子料理教室 *パティシエに教わるスイーツ教室 *韓国・ベトナムなど多国籍な人々との料理教室 *夏休み・冬休みの子供の宿題をやる教室（中央公民館でやっているのは時間が 10：00～だったので利用しづらい） *調理実習室のフライパンはテフロン加工などのくっつきにくいものにしてほしい。
*英会話教室など習い事
*鏡があるとヨガなどさまざまな運動につかう事が出来、幅が広がると思う。
*医療系講座
*公民館は老朽化しており、改築してもらえるように関係先をお願いしてほしい。
*現在にスタッフは全員大変良く行動されております。これからも継続して地域の為に頑張ってください！
*大変お世話になりありがとうございます。
*発達障害に関する情報
*学習センターに Wi-Fi がつながらないので大変不便。有線の電波につなぐ方法もあると思うんですが。
*麻雀大会
*現在、実施されている講座（スポーツ・体力づくり等）の回数が増えてくれると嬉しいです！
*クレーンが欲しい。夜、会合があると夏は暑いので。
*文化講演会や福祉座談会等の開催。公民館敷地内の駐車場が狭隘の為、行事等開催の時は近隣の敷地の“駐車場借り上げ”
*駐車場
*気楽にやってほしいです。
*清掃が良く快適に使っています。今後もこの場を与えてくださるようお願いいたします。

*畳替え、照明等改善
*トイレ、冷暖房
*トイレ
*公民館が新しくなったばかりでなく、職員さんの配慮がゆき届いて気持ち良かったです。
*利用者（参加者）が全員机を利用出できるようにしてほしい。
*足の長いテーブルとイスがこれからは必要だと思うので用意してほしい。地区の敬老会開催できるくらいに！
*玄関先の改修、水道管の凍結防止のための改修、大屋根の改修、将来的にみて公民館の建て替えを切望する。
*公民館を新築してほしい。
*体育館、グラウンドの整備
*土、日以外の子どもの休みの間に講座、その他をしたらどうか？
*子供達が活動できる事、講座を実施してほしい。
*防災等の拠点としてももう少し強化してほしい。建物自体が老朽化している。
*最初と最後はお互い声がけをしましょう。他団体であっても会ったらあいさつをしましょう。利用者も職員もお互いしましょう。
*夏休みなどに子供達が勉強している姿がみらいいいなと思う。 *作品のギャラリーができてから平川市にもいろんな作品を製作する人がいることが分かって良かった。
*これからも子供達が夏休みや冬休みに自由に勉強できるようにしてほしいです。
*館内がいつもきれいに掃除されていて気持ちよく利用しています。ありがとうございます。
*Wi-Fi の充実
*サークル・団体活動等で市民を対象にした講座を開催する際に参加費（講師料・資料代の経費がかかるため）を頂くことを考慮願いたい。
*Wi-Fi を全館内で使用できたらうれしい。
*健康意識を高めるような講座 *地域を知ることができるような講座
*講座、研修会等（碓ヶ関の歩み、歴史について）
*シニア向けの運動やゲーム（例えば百人一首等）日本の昔からの室内でできる脳トレ用のゲームがあれば良いのですが。
*講座を希望するのですが、みんな日付けが重なって行きたくても出られなくなるのが困った。
*公民館に協力したのは若い時の事です。今は公民館へ行くことが大変楽しみです。職員の方達も優しくしてくれるし、皆さんに会えてお話しできるからです。感謝、感謝の気持ちです。
*手軽にやれるスポーツ（例えばボッチ等）や映画教室等は隔月くらいにやって欲しい。 *舞台の後列の蛍光灯つかないので早く直してほしい。（1～2年前から言ってるのに）
*自分の住んでる所がどうしてこの地区名になったのか、また（サンスケ）という木像が神社に置かれるようになったのか。町の歴史が知りたいので、そういう学習の場が欲しいです。
*網戸を付けて欲しい（和室）。
*ボルダリングの設置（常設）
*地域交流の仕方、関わり方とか

[上北地区]

*珈琲の入れ方、和菓子等の作り方
*予算の都合もあるでしょうが、施設を安心して使える様に整備を進めてほしい。
*郷土史講座。長期計画で毎年行う。テーマは縄文だったり、近世、現代だったり尽きない。 *「とっておきの話懇話会」への支援（記録保存、広報）。 *問5に書いたように、事業活動が見える様に展示棚、掲示板が必要。 *参加活動終了後、しばらく雑談できるロビーがほしい（ソファ、テーブル等も）。
*その年により年代問わず感心があるので、健康、音楽、絵（製作）、料理など、幅広く講座に取り入れて欲しい。
*古い建物ですが、掃除が行き届いていて、気持ちよく利用できます。
*現在実施しているものを頑張って下さい。
*地域の人材の特技を把握し、それを地域の人々に公開するような講座があればと思う。
*誰でも立ち寄れる、寄りたくなるような場としてあってほしい。具体的にはロビー（ある程度の広さがあり、3～4人が集まって話せるような）があった方がよいと思う。そうすれば男性も気軽に出来来る。
*20年以上公民館のお世話になり、大変感謝しています。
*趣味的な講座も良いのですが、スキルアップ研修などがあると嬉しいです。

*体力づくり講座、地域の歴史についての講座、音楽に関する講座。
*冷暖房完備にして欲しいです（部屋単位での個別に設定できるように）。暖房は一括管理のため、2階の部屋（暑すぎる）と1階の部屋の温度差がひどい。冷房は2階の和室にだけ設置されましたが、他の部屋にないので、夏、辛すぎます。
*ペン習字、編み物
*公民館に町職員が常駐していないので、顔が見えない。
*健康づくりの一環として、小規模な老人を対象としたスポーツ体操のような企画をして欲しい。
*週2回の活動に配慮してもらって感謝しています。
*電気
*現状で可。

[下北地区]

*シニア世代の交流の企画などを希望。
*中級程度のパソコン講座
*いつもありがとうございます。
*市政だよりだけだと、見逃すことがあります。
*移動図書館は来ていますか？曜日とか利用の方法などお知らせして欲しいです。
*公民館の整備等老朽化に伴い不便な先が多い。
*コミュニティスクールのコーディネートを積極的にやってほしい。 *今後も児童生徒の先品発表の場を提供下さるようお願いいたします。
*公民館使用料、目的によってかかる講座、かからない講座があるがその点もう少し考え下さい。
*サークルに入るまで公民館でこういう活動が行われていることを知りませんでした。存在や活動内容をもっとPRしてください。
*いつもご利用させて頂きありがとうございます。とてもいい環境で感謝しております。
*大畑公民館は週1回の割合で利用させて頂いているが、館員の皆さん、とても好意的で助けられています。
*地域の現状と今後の生活についての研修 *地域の集まりの場として重要なので施設の整備をお願いしたい。
*施設の整備等をしてもらいたい。特に外壁、屋根等の定期的な点検、補修等を実施してもらいたい。
*映画等の上映設備を設置してほしい。
*物づくりの講座を開催してほしい。
*興味のあるものは多いのですが時間があわず受講できないでいます。数回、夜の部で参加したことはあるのですが、なかなか夜の講習などはないので残念です。

[三八地区]

*網戸
*スキルアップの講座、若者向けの講座や研修があるとよい。
*今年度はとても充実した内容だったと思います。
*地元採用、地元就労を基本にして欲しい。知り合いが職員だと話しやすい、コミュニケーションをとりやすい。特に高齢者は、土地の言葉での交流が気持ち良い。東京弁は聞きにくい。
*ホール迄のエレベーター
*公民館ではなく行政に要望。近年の猛暑はお分かり戴けると思います。夏季の講習、サークル活動等受講者は勿論の事、職員、事務室の猛暑等最悪環境の改善を考慮願いたい。エアコン、クーラー導入の検討を宜しく。
*トイレの全面洋式化、季節ごとの手芸
*男の料理教室（酒の肴）
*館長さんと女子職員3名の皆さんには日々お世話になり感謝して居ります。公民館の設備は、年々よくなって居ります。わが老人クラブでも、職員4名の指導に感謝して居り、クラブ会員をまとめ小さな努力を数多く積み重ね、すべてに於いて、小さくてもやれば出来ることを忘れずに前進します。
*親子の集いを多く開催
*健康に関する講座（スポーツ、病気予防）、趣味に関する講座
*スマホの使い方、キャッシュレスへの対応など、社会生活上のツールについて、基本的なことを教えてくれる講座がほしい（高齢者対象として） *公民館の施設が老朽化してきているようです。
*健康で長生していく為の講座

*いつも大変お世話になっておりますので、特にありません。
*来館者を笑顔で迎えてほしい。
*軽自動車用の駐車スペースを見直して戴ければ駐車台数が増えると思われま(ブロック塀の軸壁に制約されているような印象です)。
*除雪についての希望です。いつも雪の日は除雪してくださってありがとうございます。サークル活動には高齢者が多い。公民館の出入口の除雪を階段だけでなく、歩道までの雪道を幅広くつけてくださるようお願いいたします。昨年度は階段下の道路がアイスバーン状態で会員には危ないといわれておりました。転倒や骨折の危険有り心配でした。大変細かいことですがよろしくお願いします。
*満足しています。
*エレベーター設置、監視カメラ
*公民館が狭く、活動に支障を来している。公民館の大形化を望む。定年後の20~30年の学び(生きがい)の場として重要な施設と考えている。
*公民館が手狭なのでなんとかしてほしい。
*公民館の使用頻度が多く、人数も多く、手狭に感ずるので公民館の建て直しが必要と思います。
*古い公民館なので、利用しやすい部屋などに建て替えを希望する(高齢者の増加に伴い、バリアフリーの部屋に)。
*トールペイント、布ぞうり、ペーパークラフトの小物の講座を希望します。男性も利用参加が出来る講座を増やしてほしいと思います。
*フラダンス、ウォーキング
*歴史講座の充実
*職員の方々の笑顔と親切丁寧な対応、気配りに気持ち良く利用できます。毎年、新講座・研修・イベント等々、多世代対象に興味津々ワクワクするものばかり楽しみにしています。今後共宜しくをお願いします。
*料理等の講座で「女性限定」として参加者を募るのは検討の余地があると思います。余談乍ら地域住民の交流・連帯の醸成に職員さんの力は大きい。
*移動教室の回数
*公民館独自でアンケートなどを取り、地域住民の要望を把握し企画してほしい。例えば、利用の項目、講座の項目他など。
*地域活性化の為、年齢問わず色々の企画をほしい。
*世代を越えてうまく生きて楽しい社会作りをできる講義がほしい(老齢・若者関係)。
*各地域団体の参加者が高齢化になっており、参加団体が減少傾向になっていると思う。
*①要望施設としてエレベーターとエアコン ②講座や自主活動で女性の参加が多く、男性が興味を示すような趣味の講座等があったらと思う。
*人材育成講座・趣味を含めた交流する講座等
*移動学習、施設の見学
*少数ですがカラオケ教室希望者がありました。
*トイレに手ふき用ジェットタオル
*読書界、歴史講座
*今のままで、ほぼ満足です。
*憲法や人権についての講座、子どもの権利についての講座や研修
*職員の対応が違う、三八域(公)お世話になってます。
*地域のコミュニケーションの場で大切な公民館です。出来る限り参加したいと思って居ります。
*昔からつたわる郷土料理講座
*調理道具の充実、健康体操等
*複数の公民館を利用させていただいてますが、それぞれに職員の皆様の対応がちがいます。いいところ、気になる所があるのですが、公民館職員の間で交流とか、うちはこうしてるとかあればいいかなあと思うところがあります。
*これまで通り、いろんなジャンルの講座や教室を開設してほしいと思います。
*図書貸出し、デジカメ・スマホのコピー機の設置
*カラオケではない歌、合唱など大きな声でうたえる講座
*現在、公民館の利用にあたって前もって利用申込みが原則となっておりますが、高齢者が気楽にロビー等を利用できる(暖冷房を含め)ように事前の許可制度なしに出入りできるようになれば、新しい公民館像が描かれて来ると思います。

*ニュースポーツの講座
*男性向けの料理教室を企画してほしい。
*エレベーターがあれば、足が悪くても2Fのホール、部屋へいける。
*エレベーター、エアコンをつけてほしい。
*エレベーター、新しい倉庫、エアコン（ホール、事務所）きれいなトイレ（1F）、広い駐車場
*今後ともよろしくお願いします。
*防災・防犯のため講習会を開いて欲しい。高齢者が多くなっているので、忘れないうちに開催。
*トイレをウォシュレットにしてほしい。
*俳句・短歌等
*コピー事業を開始して足を運ぶ機会が増えて地域交流の拠点として効果は増している。職員の明るい対応に感謝している。月1程度で地域（有名人）人の講義などあってもよいか。
*高齢者に対応した軽微な体操
*スポーツクラブ等の開講
*一般歴史講座（地元ではなく）、パソコン（初期講座）、ワープロ講座
*男の料理を年3回位やってほしい。2階ホールの拡声設備をもう少し良いものにしてほしいです。
*1. 老人として生きがい 2. 家庭教育の講座（幼子の間にしつけておかなければならない親への教育） 3. 宗教（仏法）について
*洋式トイレを増やしてほしいです。
*絵画教室（水彩等）、音楽教室（ピアノ等）、視聴覚設備（ビデオ・DVD等）
*特にありません。大変良くしていただいているので。
*視聴覚教材や情報通信機器の充実
*広報に絵画をピーアールしていただきたい。
*公民館の活動をアピールしてどんなのがあるか知らせてほしい。
*民謡講座
*地域団体サークルの育成を進める事
*健康講座
*英会話サークル
*多世代交流の場を多く企画してほしい。